

令和5（2023）年度

# 研修事業開催要項

小学校、中学校、義務教育学校

栃木県総合教育センター

令和5(2023)年度 開催要項(小学校、中学校、義務教育学校)目次

区分	研修コード	研修名	ページ	小	中	義	高	特	区分	研修コード	研修名	ページ	小	中	義	高	特
		教職員研修受講手続き等(小学校、中学校、義務教育学校)	1	○	○	○	○	—		245820	学校図書館研修	63	○	○	○	○	○
基本研修	210105	初任者研修(小・中)	4	○	○	○	—	—	専門研修2	243013	国語専門研修(小)	64	○	—	○	—	○
	210206	教職2年目研修(小・中)	7	○	○	○	—	—		243014	国語専門研修(中)	65	—	○	○	—	○
	210209	教職3年目研修(小・中)	8	○	○	○	—	—		243108	社会専門研修(小)	66	○	—	○	—	○
	210216	教職5年目研修(小・中)	9	○	○	○	—	—		243109	社会専門研修(中)	67	—	○	○	—	○
	210505	中堅教諭等資質向上研修(小・中)	10	○	○	○	—	—		243207	算数専門研修	68	○	—	○	—	○
	210705	教職20年目研修(小・中)	12	○	○	○	—	—		243208	数学専門研修(中)	69	—	○	○	—	○
	210127	新規採用養護教諭研修	13	○	○	○	○	○		243330	理科専門研修(小)	70	○	—	○	—	○
	210251	養護教諭2年目研修	15	○	○	○	○	○		243331	理科専門研修Ⅰ(中)	71	—	○	○	—	○
	210252	養護教諭5年目研修	16	○	○	○	○	○		243332	理科専門研修Ⅱ(中)	72	—	○	○	—	○
	210525	中堅養護教諭資質向上研修	17	○	○	○	○	○		243402	生活専門研修	73	○	—	○	—	○
	210707	養護教諭20年目研修	18	○	○	○	○	○		243508	音楽専門研修	74	○	○	○	○	○
	210138	新規採用学校栄養職員研修	19	○	○	○	○	○		243607	図工、美術専門研修	75	○	○	○	○	○
	210254	栄養教職員2年目研修	21	○	○	○	○	○		243708	保健体育専門研修	76	○	○	○	○	○
	210255	栄養教職員5年目研修	22	○	○	○	○	○		243817	技術分野専門研修	77	—	○	○	—	○
	210548	中堅栄養教職員資質向上研修	23	○	○	○	○	○		243806	家庭、家庭分野専門研修	78	○	○	○	—	○
	210709	栄養教職員20年目研修	24	○	○	○	○	○		243905	英語専門研修(小)	79	○	—	○	—	○
	210148	新規採用事務職員研修(小・中)	25	○	○	○	—	—		243907	英語専門研修(中)	80	—	○	○	—	○
	210359	事務職員5年目研修(小・中)	27	○	○	○	—	—		244007	道徳専門研修	81	○	○	○	—	○
	210559	中堅事務職員資質向上研修(小・中)	28	○	○	○	—	—		244058	養護教諭専門研修	82	○	○	○	○	○
		221001	新任免許外教科担任研修(中)国語	29	—	○	○	—		○	244062	栄養教職員専門研修	83	○	○	○	○
	221003	新任免許外教科担任研修(中)社会	30	—	○	○	—	○	245915	小学校理科観察実験研修	84	○	—	○	—	○	
	221004	新任免許外教科担任研修(中)数学	31	—	○	○	—	○	244047	環境学習プログラム研修	85	○	○	○	○	○	
	221005	新任免許外教科担任研修(中)理科	32	—	○	○	—	○	244803	ICT活用研修[エクセルの活用]	86	○	○	○	○	○	
	221006	新任免許外教科担任研修(中)音楽	33	—	○	○	—	○	244804	ICT活用研修[タブレット端末を用いたプログラミング教育]	87	○	○	○	○	○	
	221007	新任免許外教科担任研修(中)美術	34	—	○	○	—	○	244805	ICT活用研修[情報リーダー育成]	88	○	○	○	○	○	
	221008	新任免許外教科担任研修(中)保健	35	—	○	○	—	○	245831	授業研究活性化プログラム	89	○	○	○	○	○	
	221009	新任免許外教科担任研修(中)技術	36	—	○	○	—	○	245508	教育相談基礎研修	90	○	○	○	○	○	
	221010	新任免許外教科担任研修(中)家庭	37	—	○	○	—	○	245612	教育相談課題研修[いじめの理解と対応]	91	○	○	○	○	○	
	221011	新任免許外教科担任研修(中)外国語	38	—	○	○	—	○	245613	教育相談課題研修[不登校の理解と対応]	92	○	○	○	○	○	
	221962	小学校英語実践研修	39	○	—	○	—	—	245578	教育相談実践研修[保護者との連携]	93	○	○	○	○	○	
	221958	キャリアアップ研修(小・中)【新規】	40	○	○	○	—	—	245608	発達障害のある子どもの教育支援研修	94	○	○	○	○	○	
	221828	支援体制充実研修	41	—	○	○	○	○	245719	知的障害教育研修	95	○	○	○	○	○	
	221829	新任特別支援教育コーディネーター研修	42	○	○	○	○	○	245720	自立活動研修	96	○	○	○	○	○	
	221826	特別支援学級新任教員研修	43	○	○	○	—	—	245906	トップセミナー【再開】	97	○	○	○	—	○	
	221808	通級による指導新任教員研修	44	○	○	○	○	—	245958	幼児期の特別支援教育研修	98	○	—	○	—	○	
	221837	特別支援学級等実践研修	45	○	○	○	○	—	245908	スキルアップセミナー【再開】	99	○	—	○	—	○	
	221103	合同研修[幼小]	46	○	—	○	—	—		とちぎの教育未来塾	100	○	○	○	○	○	
	221104	幼小接続推進者研修	47	○	—	○	—	—		教職員サマーセミナー	101	○	○	○	○	○	
	232015	校長研修(小・中)	48	○	○	○	—	—	専門研修3 生涯学習研修	学校と地域の連携推進セミナー	103	○	○	○	○	○	
	232005	新任校長研修(小・中)	49	○	○	○	—	—		人権教育指導者専門研修	104	○	○	○	○	○	
	232105	新任教頭研修(小・中)	50	○	○	○	—	—		地域連携教員研修	105	○	○	○	○	○	
	232133	教頭2年目研修(小・中)	51	○	○	○	—	—		選択研修について	106	○	○	○	—	—	
	232202	新任主幹教諭研修(小・中)	52	○	○	○	—	—									
	232205	新任教務主任研修(小・中)	53	○	○	○	—	—									
専門研修1イ	232355	新任学習指導主任研修(小・中)	54	○	○	○	—	—									
	232334	新任児童指導主任研修(小)	55	○	—	○	—	—									
	232335	新任生徒指導主事研修(中)	56	—	○	○	—	—									
	232402	新任進路指導主事研修(中)	57	—	○	○	—	—									
	232420	新任栄養教諭研修	58	○	○	○	○	○									
	232518	新任地域連携教員研修	59	○	○	○	○	○									
	232201	新任補佐級事務長研修(小・中)	60	○	○	○	—	—									
	232203	新任係長級事務長研修(小・中)	61	○	○	○	—	—									
	232517	人権教育指導者専門研修	62	○	○	○	○	○									

# 令和5（2023）年度 教職員研修受講手続き等

## （小学校、中学校、義務教育学校）

### 1 受講手続き

区分	研修名	受講手続き
基本研修	初任者研修（小・中） 新規採用養護教諭研修 新規採用学校栄養職員研修 新規採用事務職員研修（小・中）	○総合教育センター所長が受講者を指定し、市町教育委員会教育長から、4月3日付けで校長に通知します。
	教職2年目研修（小・中） 教職3年目研修（小・中） 養護教諭2年目研修 栄養教職員2年目研修	○総合教育センター所長が受講者を指定し、市町教育委員会教育長から、4月中旬に校長に通知します。
	教職5年目研修（小・中）※1 養護教諭5年目研修 ※1 栄養教職員5年目研修 ※1 事務職員5年目研修（小・中）※1	※1 5年目研修 ・原則5年目に受講となります。
	中堅教諭等資質向上研修（小・中）※2 中堅養護教諭資質向上研修 ※2 中堅栄養教職員資質向上研修 ※2 中堅事務職員資質向上研修（小・中）※2	※2 中堅研修 ・原則10年目に受講となります。なお、10年目未満であっても50歳となる年度に受講となります。 ・「5年目研修」を未受講の場合は、「5年目研修」の受講が終了した翌年度に「中堅研修」の受講となります。
教職20年目研修（小・中）※3 養護教諭20年目研修 ※3 栄養教職員20年目研修 ※3	※3 20年目研修 ・原則20年目に受講となります。なお、20年目未満であっても50歳となる年度に受講となります。 ・「中堅研修」を未受講の場合は、「中堅研修」の受講が終了した翌年度に「20年目研修」の受講となります。	
		○校長は指定内容を確認し、以下のような不都合がある場合は、指定通知を受けた後、速やかに市町教育委員会教育長に報告します。 ・指定もれがある場合 ・指定の誤りがある場合 ・次年度送りに該当する事情が発生した場合
専門研修1	校長研修（小・中）	○総合教育センター所長が受講者を指定し、市町教育委員会教育長から、4月3日付けで校長に通知します。
	新任校長研修（小・中） 新任教頭研修（小・中） 新任主幹教諭研修（小・中） 新任栄養教諭研修	○総合教育センター所長が受講者を指定し、4月3日付けで校長に通知します。 ※教務担当主幹教諭のうち新任教務主任研修（小・中）を受講していない者は、新任教務主任研修（小・中）も受講してください。

<p>新任免許外教科担任研修（中） 支援体制充実研修 新任特別支援教育コーディネーター研修 特別支援学級新任教員研修 通級による指導新任教員研修 特別支援学級等実践研修 教頭2年目研修（小・中） 新任教務主任研修（小・中） 新任学習指導主任研修（小・中） 新任児童指導主任研修（小） 新任生徒指導主事研修（中） 新任進路指導主事研修（中） 新任地域連携教員研修 新任補佐級事務長研修（小・中） 新任係長級事務長研修（小・中）</p>	<p>○校長は、該当する教員を4月当初に市町教育委員会教育長に報告します。 ○総合教育センター所長が受講者を指定し、市町教育委員会教育長から、4月下旬に校長に通知します。</p>
<p>小学校英語実践研修 人権教育指導者専門研修 合同研修〔幼小〕 幼小接続推進者研修</p>	<p>○総合教育センター所長が受講者を指定し、市町教育委員会教育長から、4月下旬に校長に通知します。</p>
<p>キャリアアップ研修（小・中）</p>	<p>○総合教育センター所長が受講者を指定し、市町教育委員会教育長から、5月22日付けで校長に通知します。</p>
<p>専 門 研 修 2</p> <p>学校図書館研修 教科等専門研修 小学校理科観察実験研修 環境学習プログラム研修 ICT活用研修〔エクセルの活用〕 ICT活用研修〔タブレット端末を用いたプログラミング教育〕 ICT活用研修〔情報リーダー育成〕 授業研究活性化プログラム 教育相談基礎研修 教育相談課題研修〔いじめの理解と対応〕 教育相談課題研修〔不登校の理解と対応〕 教育相談実践研修〔保護者との連携〕 発達障害のある子どもの教育支援研修 知的障害教育研修 自立活動研修 トップセミナー 幼児期の特別支援教育研修 スキルアップセミナー</p>	<p>○校長は、受講を希望する教員の氏名と研修名を4月下旬に市町教育委員会教育長に報告します。 ○総合教育センター所長が受講者を指定し、市町教育委員会教育長から、5月下旬に校長に通知します。</p>
<p>専 門 研 修 3</p> <p>とちぎの教育未来塾 教職員サマーセミナー</p>	<p>○とちぎの教育未来塾は9月15日（予定）までに、教職員サマーセミナーは7月18日までに、リーフレットまたは総合教育センターWebサイトを参照してお申込みください。</p>

※生涯学習研修の詳細については、とちぎレインボーネットを参照してください。

とちぎレインボーネット(<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>)

備考 (1) 基本研修と新任研修の日程が重なった場合は、新任研修を優先して受講してください。

(2) 研修は、全日程を通じて同一人が受講してください。

- (3) 研修の受講に関わる学校からの報告及び指定等の通知は、下記の経路で行われます。



- (4) 義務教育学校の教諭等の研修は、前期課程を「小学校」、後期課程を「中学校」で扱うものとします。
- (5) 障害のある教職員の受講に当たり、配慮を希望する場合には、事前に校長が市町教育委員会教育長に連絡し、教育事務所長を経由して、総合教育センター所長に連絡してください。

## 2 指定変更

- (1) 基本研修受講の指定変更をする場合には、指定通知の欄外に変更の理由を記入し、市町教育委員会教育長及び教育事務所長を経由して、総合教育センター所長に申請してください。
- (2) 専門研修1及び2の受講の指定変更をする場合は、校長が市町教育委員会教育長及び教育事務所長を経由して、総合教育センター所長に連絡してください。
- 総合教育センター所長は指定変更の理由がやむを得ないものと認めるとき、指定変更の許可を教育事務所長及び市町教育委員会教育長を経由して、校長に連絡します。

## 3 研修の欠席連絡

受講者が欠席するときは、事前に校長が市町教育委員会教育長に連絡し、教育事務所長を経由して、総合教育センター所長に届け出てください。

## 4 旅費

県教育委員会から支給されますので、総合教育センターで配布される研修事業受講票を各教育事務所に提出してください。ただし、専門研修3は除きます。

## 5 研修開催に関する変更について

悪天候等による研修開催の変更がある場合は、総合教育センターWebサイトのトップページ「研修開催に関するお知らせ」に掲載します。

総合教育センターWebサイト (<http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/>)

## 6 その他

持参物（刊行物等）について、タブレット端末等にダウンロードし持参することも可能です。

## 初任者研修（小・中学校）

- 1 目的 新任の教諭等として必要な実践的指導力と使命感を養うとともに幅広い知見の習得を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校
- 4 対象 新任の教諭等
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容		講師・助言者等/会場
第1日	4/4 (火)	講話 「教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2025」 講話 「教職員の服務」 「児童・生徒指導の在り方」 「人権教育の実践」 説明 「初任者研修について」		県教委教育次長 教育政策課職員 学校安全課職員 義務教育課職員 総合教育センター職員  会場：栃木県教育会館
第2日	A C 5/16 (火)	講話 「教員としての心構え」 講話・演習 「接遇」 講話 「学級経営～学級を『経営する』ということ～」		宇都宮市教育センター職員 総合教育センター職員  会場：総合教育センター
	B D 5/18 (木)	【小学校】 研究協議 「学級経営（1）」	【中学校】 講話・研究協議 「学習指導（1）」	
第3日	A C 6/13 (火)	説明 「地域と育むとちぎ愛」 講話 「教員のためのメンタルヘルス」 【小学校】 講話 「学習指導（1）」		医療関係者 宇都宮市教育センター職員 総合教育センター職員  会場：総合教育センター
	B D 6/15 (木)	研究協議 「学習指導（2）～先輩の指導方法に学ぼう～」 「授業実践研究①～課題の設定～」	【中学校】 講話・演習 「生徒指導（1）～生徒との信頼関係～」 講話・研究協議 「学習指導（2）」	
第4日	6月5 12月 別 途 計 画	教育事務所研修 「学習指導」 （教育事務所の別途計画）		小・中学校教員 市町教委職員 教育事務所職員  会場：教育事務所の指定する会場

第5日	6月 ～ 12月 別途計画	教育事務所研修 「指導訪問」 (教育事務所の別途計画)	市町教委職員 教育事務所職員
		会場：各所属校	
第6日	6月 ～ 12月 別途計画	教育事務所研修 「児童・生徒指導」 (教育事務所の別途計画)	市町教委職員 教育事務所職員
		会場：教育事務所の指定する会場	
第7日	B D	7/6 (木)	講話 「特別支援教育の理解」 「危機管理」
	A C	7/11 (火)	【小学校】 研究協議 「学級の安全管理」 「学級経営(2)」
		【中学校】 研究協議 「生徒指導(2)～教育活動 の安全管理～」 講話・研究協議 「学習指導(3)」	宇都宮市教育センター職員 学校安全課職員 総合教育センター職員
		会場：総合教育センター	
第8日	河内 上都賀 芳賀	7/31 (月)	【小学校】 講話・演習 「特別の教科 道徳」
	下都賀 塩谷那須 那須足	8/3 (木)	講話 「家庭・地域との連携・協働」 演習・研究協議 「地域と育むとちぎ愛」
		【中学校】 講話・演習 「道徳教育」	宇都宮市教育センター職員 総合教育センター職員
		会場：総合教育センター	
第9日	A C	9/19 (火)	講話 「児童生徒へのかかわりの基本」 講話・演習 「児童生徒へのかかわりの実際」 講話 「教育関係法規」
	B D	9/21 (木)	【小学校】 研究協議 「学級経営(3)」
		【中学校】 講話・研究協議 「学習指導(4)」	宇都宮市教育センター職員 義務教育課職員 総合教育センター職員
		会場：総合教育センター	
第10日	8月 ～ 12月	【オンラインによる研修】(オンデマンド型) 講話 「社会福祉の理解」	社会福祉施設職員 総合教育センター職員
		会場：各所属校	
第11日	B D	10/19 (木)	講話 「総合的な学習の時間」
	A C	10/24 (火)	【小学校】 講話 「情報モラル」
		【中学校】 講話 「生徒指導(3)～情報モラル～」	宇都宮市教育センター職員 総合教育センター職員
		講話 「業務を効率的に行うために～働き方改革を踏まえて～」 【小学校】 研究協議 「授業実践研究②～中間発表～」	【中学校】 講話・研究協議 「学習指導(5)」
		会場：総合教育センター	

第12日	A	11/7 (火)	【小学校】 講話・演習	宇都宮市教育センター職員 総合教育センター職員	
	B	11/9 (木)	「学習指導(3)～国語～」 「学習指導(4)～選択教科Ⅰ～」		
	C	11/14 (火)	【中学校】 演習 「生徒指導(4)～指導の点検～」		
	D	11/16 (木)	講話・研究協議 「学習指導(6)」		
会場：総合教育センター					
第13日	A	11/28 (火)	【小学校】 講話・演習	宇都宮市教育センター職員 総合教育センター職員	
	B	11/30 (木)	「学習指導(5)～算数～」 「学習指導(6)～選択教科Ⅱ～」		
	C	12/5 (火)	【中学校】 講話 「特別活動」		
	D	12/7 (木)	講話・研究協議 「学習指導(7)」		
会場：総合教育センター					
第14日	B	1/18 (木)	講話 「幼児教育の理解」	宇都宮市教育センター職員 総合教育センター職員	
	D		【小学校】 講話 「生活科の指導」 「特別活動」		【中学校】 講話・研究協議 「学習指導(8)」
	A	1/23 (火)	研究協議 「授業実践研究③～実践の 成果と課題～」		会場：総合教育センター
第15日	A	2/6 (火)	【小学校】 研究協議 「学級経営(4)」	【中学校】 講話・研究協議 「生徒指導(5)」	宇都宮市教育センター職員 総合教育センター職員
	C		研究協議 「私の目指す教師像」	会場：総合教育センター	
	B	2/8 (木)	説明 「とちぎの若手教員15(いちご)研修について」		
D	講話 「閉講に当たって」				

付 記 ・第4日～第6日の期日及び会場等については、各教育事務所から、追って通知されます。

・第10日のオンラインによる研修についての詳細は、別途お知らせします。

## 教職2年目研修(小・中学校)

- 1 目的 教職2年目の段階に即応した教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (TEL028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校
- 4 対象 教職2年目に該当する教員
- 5 時間 9:30~16:00 (受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	小学校 6/5 (月)	講話 「児童へのかかわりの基本」 講話・演習 「児童へのかかわりの実際」 「児童生徒理解とカウンセリングマインド」 教科別分科会(1)	宇都宮市教育センター職員 総合教育センター職員
	中学校 5/30 (火)	講話 「生徒へのかかわりの基本」 講話・演習 「生徒へのかかわりの実際」 「児童生徒理解とカウンセリングマインド」 「よりよい学級経営を目指して」 教科別分科会(1)	
第2日	小学校 10/10 (火)	【オンラインによる研修】(同時双方向型) 講話・演習 「問題行動等への理解と対応」 「保護者との連携」 講話 「プログラミング教育」 「授業力の向上を目指して」 教科別分科会(2)	宇都宮市教育センター職員 総合教育センター職員
	中学校 9/22 (金)	【オンラインによる研修】(同時双方向型) 講話・演習 「問題行動等への理解と対応」 「保護者との連携」 「道徳科の授業づくり」 教科別分科会(2)	
第3日	小学校 11/20 (月)	研究協議 「児童への適切な指導・支援のために」 教科別分科会(3) 説明 「教職3年目研修について」	宇都宮市教育センター職員 総合教育センター職員
	中学校 11/21 (火)	研究協議 「生徒への適切な指導・支援のために」 教科別分科会(3) 説明 「教職3年目研修について」	

- 付記・持参物 「令和5(2023)年度 とちぎの若手教員15(いちご)研修資料」  
「教職5年目に向けた目標実現プランシート」  
・第2日のオンラインによる研修についての詳細は、第1日にお知らせします。

### 教職3年目研修（小・中学校）

- 1 目的 教職3年目の段階に即応した教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校
- 4 対象 教職3年目に該当する教員
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

期	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	小学校 5/29 (月)	【オンラインによる研修】(同時双方向型) 講話 「教員として学び続けるために」 「総合的な学習の時間」 「キャリア教育」	宇都宮市教育センター職員 特別支援教育課職員 総合教育センター職員
	中学校 5/23 (火)	講話・演習・研究協議 「教科指導の在り方(1)」 準備物 自校の「総合的な学習の時間 年間指導計画」	
第2日	小学校 11/13 (月)	講話・演習 「外国語教育」 講話 「学校段階等間の接続」 講話・演習・研究協議 「教科指導の在り方(2)」	宇都宮市教育センター職員 総合教育センター職員
	中学校 11/6 (月)	講話・演習 「よりよい学級経営に向けて～学業指導の観点から～」 講話 「学校段階等間の接続」 講話・演習・研究協議 「教科指導の在り方(2)」	

付記 ・第1日のオンラインによる研修についての詳細は、別途お知らせします。

## 教職5年目研修（小・中学校）

- 1 目的 教職5年目の段階に即応した教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校
- 4 対象 教職5年目に該当する教員
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日		研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	河内 上都賀 塩谷南那須 那須	6/27 (火)	講話・演習 「学級集団づくりに生かす教育相談」 教科別分科会（1）	宇都宮市教育センター職員 義務教育課職員 健康体育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
	芳賀 下都賀 安足	6/29 (木)	「ICTを活用した授業づくり（1）～先行事例から学ぶ～」	
第2日	6月 ～ 1月		選択研修	各研修担当者 会場：各研修場所
第3日	河内 上都賀 塩谷南那須 那須	10/16 (月)	【オンラインによる研修】（同時双方向型） 講話・演習 「学校組織マネジメント～同僚との関わり～」 「授業力の向上～子どもの学びの姿を通して～」	小・中学校教員 宇都宮市教育センター職員 総合教育センター職員 会場：各所属校
	芳賀 下都賀 安足	10/26 (木)	講話 「特別活動の実際」 講話 「情報モラル」	
第4日	河内 上都賀 塩谷南那須 那須	1/29 (月)	教科別分科会（2） 「ICTを活用した授業づくり（2）～校内実践から学ぶ～」 演習 「特別の教科 道徳の授業づくり」	宇都宮市教育センター職員 義務教育課職員 健康体育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
	芳賀 下都賀 安足	1/30 (火)	講話・演習 「教職員の服務規律」 講話 「新たなステージに向けて」	

- 付記
- ・第2日の選択研修については、当センターのWebサイトにある「選択研修について」を必ず御確認ください。  
<https://www.tochigi-edu.ed.jp/icnt/kenshu-c-r05/>
  - ・第3日のオンラインによる研修についての詳細は、別途お知らせします。

## 中堅教諭等資質向上研修(小・中学校)

- 1 目的 中核的な役割を果たすことが期待される中堅教諭等としての職務を遂行する上で必要とされる資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (TEL028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校
- 4 対象 教職10年目に該当する教員。なお、10年目未満であっても50歳となる年度に受講となります。  
また、「教職5年目研修」を未受講の場合は、「教職5年目研修」の受講が終了した翌年度に「中堅教諭等資質向上研修」の受講となります。
- 5 時間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/26 (金)	講話 「中堅教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画2025」 講話 「教職員のためのメンタルヘルス」 「学校組織マネジメント1～実践に向けて～」 説明 「研修オリエンテーション」 教科別分科会(1)	医療関係者 総合教育センター所長 教育政策課職員 総合教育センター職員
		持参物 ・令和5(2023)年度中堅教諭等資質向上研修の手引(小学校、中学校、義務教育学校) ・自校の学校課題や学習指導上の課題が分かる資料 ・栃木県教育振興基本計画2025	会場：総合教育センター
第2日	6月 ～ 1月	選択研修	各研修担当者 会場：各研修場所
第3日	6/23 (金)	<b>【オンラインによる研修】(同時双方向型)</b> 講話・演習 「学校組織マネジメント2～実践計画書の作成～」	教育政策課職員 学校安全課職員 総合教育センター職員
	7月 ～ 8月	<b>【オンラインによる研修】(オンデマンド型)</b> 講話 「学校全体の視点に立った人権教育の推進」 「児童・生徒指導の意義とその在り方」 「家庭・地域との連携・協働の進め方」	会場：各所属校

第 4 日	7/3 (月)	講話 「教育関係法規」 「子どもたちの学力向上に向けて」 研究協議 「学校組織マネジメント3～自校の学習指導上の課題の解決 に向けて～」 教科別分科会(2)	義務教育課職員 健康体育課職員 総合教育センター職員  会場：総合教育センター
第 5 日	夏季 休業中	教育事務所研修（教育事務所の別途計画） 講話・研究協議 「道徳教育」 「道徳科の授業づくり」	教育事務所職員  会場：各教育事務所の指定する会場
第 6 日	9/12 (火)	講話 「児童生徒への組織的な指導・支援」 演習 「組織的な指導・支援を進めるために」 講話 「特別支援教育の理解」 教科別分科会(3)	義務教育課職員 健康体育課職員 総合教育センター職員  会場：総合教育センター
第 7 日	1/15 (月)	教科別分科会(4) 講話 「ミドルリーダーに求められること」	総合教育センター職員  会場：総合教育センター

付 記 ・第2日の選択研修については、当センターのWebサイトにある「選択研修について」を必ず御確認ください。  
<https://www.tochigi-edu.ed.jp/icnt/kenshu-c-r05/>  
 ・第3日のオンラインによる研修及び第5日の教育事務所研修についての詳細は、別途お知らせします。

※教科別分科会(1)～(4)では、以下の中から一つ選択して研修を行います。

小学校：国語、社会、算数、理科、音楽、図画工作、家庭、体育、外国語、特別支援教育

中学校：国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭(技術分野)、技術・家庭(家庭分野)、  
 外国語、特別支援教育

※教科を選択する際の留意事項

- 教員自らの課題や適性等を再確認し、研究分野において各自が自身の資質・能力の向上を図り、専門性を高められるように選択すること。
- 自主的なグループ研究や公開授業における提案等が研修内容に含まれるので、そのことを踏まえて教科を選択すること。
- 自校の学習指導上の課題を踏まえて、公開授業を通して提案できる教科を選択すること。
- 特別支援学級担任、通級指導教室担当者は、特別支援教育を選択すること。

## 教職 20 年目研修（小・中学校）

- 1 目的 教職 20 年目の段階に即応した広い視野からの教員としての在り方について考え、学校におけるミドルリーダーとして活躍できる資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校
- 4 対象 教職 20 年目に該当する小・中学校教員。なお、20 年目未満であっても 50 歳となる年度に受講となります。また、「中堅教諭等資質向上研修」を未受講の場合は、「中堅教諭等資質向上研修」の受講が終了した翌年度に「教職 20 年目研修」の受講となります。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/6 (火)	講話 「20年目教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画2025」 講話 「学校全体を見通した人権教育の推進」 「本県の義務教育の課題と今後の方向性」 「特別支援教育の推進」 説明 「研修オリエンテーション」 講話・演習 「学校組織マネジメント（1） ～キャリアの振り返りと組織への貢献～」 ----- 持参物 栃木県教育振興基本計画2025 自校の教育計画	教育政策課職員 義務教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第2日	6月 ～ 12月	【オンラインによる研修】（オンデマンド型） 講話 「学校組織マネジメント（2） ～ミドルリーダーとしての参画～」 「SWOT分析」 選択研修（NITS・NISEオンライン講座視聴）	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：各所属校
第3日	6月 ～ 1月	校内実践研修 「学校組織マネジメント（3）～校内実践研修～」	所属校の教職員 ----- 会場：各所属校
第4日	1/16 (火)	講話・演習 「教育関係法規」 講話 「子どもの学びをつなげる」 発表・研究協議 「学校組織マネジメント（4）～校内実践研修成果発表～」 講話 「教職員のメンタルヘルス」 ----- 持参物 教育関係法規の事前課題についてまとめたもの2部 教育関係職員必携4 学校管理運営問答集第18集 校内実践研修計画書・報告書	医療関係者 義務教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・第2日のオンラインによる研修についての詳細は、第1日にお知らせします。

## 新規採用養護教諭研修

- 1 目的 養護教諭の基礎的及び専門的知識・技能の向上を図り、実践的指導力と使命感を養う。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (TEL 028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新規採用養護教諭
- 5 時間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	4/4 (火)	講話 「教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2025」 講話 「教職員の服務」 「児童・生徒指導の在り方」 「教員としての心構え」 説明 「新規採用養護教諭研修について」	県教委教育次長 教育政策課職員 学校安全課職員 義務教育課職員 総合教育センター職員  会場：栃木県教育会館
第2日	4/18 (火)	講話 「学校保健行政と養護教諭」 「感染症の予防と対応」 「健康診断と学校における疾病管理」 「保健室経営の進め方」 説明 「課題研究について」	健康体育課職員 総合教育センター職員  会場：総合教育センター
第3日	5/8 (月)	講話 「保健教育の推進について」 「学校環境衛生活動の進め方」 講話・研究協議 「健康観察及び健康相談、保健指導について」 講話 「危機管理1～学校における安全教育の充実～」	学校安全課職員 健康体育課職員 総合教育センター職員  会場：総合教育センター
第4日	5/25 (木)	研究協議 「課題研究計画の検討」 講話 「特別支援教育の理解」 講話・研究協議 「学校保健計画・保健室経営計画の作成」 講話 「教員のためのメンタルヘルス」	医療関係者 小・中学校教員 総合教育センター職員  会場：総合教育センター
第5日	小・中 別途 計画 6～12月	《教育事務所研修》 (教育事務所の別途計画)	小・中学校教員 市町教委職員 教育事務所職員  会場：教育事務所の指定する会場
	高・特 6/8 (木)	講話 「養護教諭に期待すること」 講話・研究協議 「保健体育科教諭と養護教諭の連携」 「保健室経営の実際」	県立学校教員 総合教育センター職員  会場：総合教育センター
第6日	7/13 (木)	講話・研究協議 「危機管理2～養護教諭の執務に関わる危機管理～」 講話 「児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導ー歯科ー」	医療関係者 総合教育センター職員  会場：総合教育センター

第7日	8/1 (火)	講話 「日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度について」 「人権教育の実践」 講話・研究協議 「児童生徒保健委員会活動の指導と工夫」 研究協議 「定期健康診断の実践」	日本スポーツ振興センター職員 教育政策課職員 総合教育センター職員  会場：総合教育センター
第8日	8/23 (水)	講話 「防災教育の理解」 研究協議 「危機管理3～学校における危機管理～」 講話・実習 「救急処置」	宇都宮地方気象台職員 日本赤十字社栃木県支部職員 総合教育センター職員  会場：総合教育センター
第9日	9/21 (木)	講話 「児童生徒へのかかわりの基本」 講話・演習 「児童生徒へのかかわりの実際」 講話 「教育関係法規」 研究協議 「私の保健室経営」	義務教育課職員 総合教育センター職員  会場：総合教育センター
第10日	9～11月	講話・研究協議 「保健組織活動の実際」 授業参観・研究協議 「保健教育におけるティーム・ティーチングの効果的な進め方」 保健室参観 「保健室経営の実務」	小・中学校教員 健康体育課職員  会場：指定する学校
第11日	10/31 (火)	研究協議 「課題研究中間報告の検討」 講話・演習 「情報モラル」 講話 「児童虐待について」	小・中学校教員 児童相談所職員 総合教育センター職員  会場：総合教育センター
第12日	11/14 (火)	演習・研究協議 「学校保健計画・保健室経営計画の評価と見直し」 講話 「保健教育の実践」 講話・演習 「ICT機器の活用」	総合教育センター職員  会場：総合教育センター
第13日	12/7 (木)	講話・研究協議 「いじめ・不登校等の理解と対応」 講話 「児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導－整形外科－」 研究協議 「保健管理の実践～疾病管理が必要な児童生徒の支援～」	医療関係者 総合教育センター職員  会場：総合教育センター
第14日	1/19 (金)	発表・研究協議 「課題研究の成果発表」 説明 「2年目に向けて」	小・中学校教員 総合教育センター職員  会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 新規採用養護教諭研修の手引（総合教育センターWebサイトよりダウンロード）

（小・中学校）

・第5日の期日及び会場、内容については、各教育事務所から追って通知されます。

（小・中学校、高等学校、特別支援学校）

・第10日の期日及び会場については、追って連絡します。

## 養護教諭2年目研修

- 1 目的 養護教諭2年目の段階に即応した資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (TEL028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 2年目に該当する養護教諭
- 5 時間 9:30~16:00 (受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/5 (月)	講話 「児童生徒へのかかわりの基本」	総合教育センター職員  会場：総合教育センター
		講話・演習 「児童生徒へのかかわりの実際」 講話・研究協議 「児童生徒の現代的健康課題への対応と養護教諭の役割」	
第2日	9/22 (金)	講話・演習 「問題行動等への理解と対応」 「保護者との連携」	医療関係者 知事部局職員 総合教育センター職員  会場：総合教育センター
		講話 「児童生徒の性被害の現状と支援体制の在り方」 研究協議 「保健管理の実践」	

付記 ・第1日の持参物等については、追って連絡します。

## 養護教諭5年目研修

- 1 目的 養護教諭5年目の段階に即応した知識・技能・態度を身に付ける。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (TEL028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 5年目に該当する養護教諭
- 5 時間 9:30~16:00 (受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	7/6 (木)	<p>説明 「栃木県教育振興基本計画2025」</p> <p>講話 「人権感覚を磨く教育活動の展開」 「教職員に対するメンタルヘルス」</p> <p>講話・演習 「情報モラル教育について」</p> <p>講話・研究協議 「学校組織マネジメント～学校における緊急時の対応について～」</p> <hr/> <p>持参物 ・栃木県教育振興基本計画2025 ・学校の危機管理マニュアル作成の手引 平成30年2月 文部科学省 ・学校の危機管理マニュアル作成のためのガイドブック 令和3年3月 栃木県教育委員会 ・各校の関係資料 (危機管理マニュアル・学校安全計画・学校保健計画)</p>	<p>医療関係者 教育政策課職員 総合教育センター職員</p> <hr/> <p>会場：総合教育センター</p>
第2日	12/7 (木)	<p>講話・研究協議 「いじめ・不登校等の理解と対応」</p> <p>講話 「児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導－整形外科－」</p> <p>研究協議 「保健管理の実践～疾病管理が必要な児童生徒の支援～」</p>	<p>医療関係者 総合教育センター職員</p> <hr/> <p>会場：総合教育センター</p>

- 付記 ・第1日目の研究協議内容は次のように予定しています。協議のための資料作成は不要ですが、話す内容などについて事前に考えておいてくださいますようお願いいたします。
- 過去に経験した「ヒヤリ・ハット体験」の事例 (事例の要旨、背景要因、課題)

## 中堅養護教諭資質向上研修

- 1 目的 中核的な役割を果たすことが期待される中堅養護教諭として、職務を遂行する上で必要とされる資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (TEL 028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 10年目に該当する養護教諭。なお、10年目未満であっても50歳となる年度に受講となります。また、「養護教諭5年目研修」を未受講の場合は、「養護教諭5年目研修」の受講が終了した翌年度に「中堅養護教諭資質向上研修」の受講となります。
- 5 時間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/26 (金)	講話 「中堅教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画2025」 講話 「教職員のためのメンタルヘルス」 「学校保健における今日的課題について」 講話・演習 「情報モラル」 講話・演習・説明 「学校組織マネジメント1～校内実践に向けて～」 持参物 栃木県教育振興基本計画2025、自校の学校保健計画	医療関係者 総合教育センター所長 教育政策課職員 健康体育課職員 総合教育センター職員  会場：総合教育センター
第2日	6/23 (金)	研究協議 「学校組織マネジメント2～校内実践計画の検討～」 講話・研究協議 「学校における危機管理」 講話・実習 「救急処置」	日本赤十字社栃木県支部職員 小・中学校教員 総合教育センター職員  会場：総合教育センター
第3日	10/30 (月)	講話 「保健教育の進め方」 「子どものこころを支える健康相談と連携の在り方」 研究協議 「学校組織マネジメント3～校内実践中間報告～」	大学等職員 健康体育課職員 総合教育センター職員  会場：総合教育センター
第4日	6月 ～ 1月	選択研修	各研修先担当者  会場：各研修場所
第5日	12/7 (木)	講話・研究協議 「いじめ・不登校等の理解と対応」 講話 「児童生徒の注意すべき疾病異常の管理と指導—整形外科—」 研究協議 「保健管理の実践～疾病管理が必要な児童生徒の支援～」	医療関係者 総合教育センター職員  会場：総合教育センター
第6日	1/25 (木)	発表・研究協議 「学校組織マネジメント4～校内実践成果発表～」 講話 「ミドルリーダーの養護教諭に求められること」	有識者 小・中学校教員 総合教育センター職員  会場：総合教育センター

付記 ・持参物 中堅養護教諭資質向上研修の手引(総合教育センターWebサイトよりダウンロード)  
 ・第4日の選択研修については、当センターのWebサイトにある「選択研修について」を必ず御確認ください。  
<https://www.tochigi-edu.ed.jp/icnt/kenshu-c-r05/>

## 養護教諭 20 年目研修

- 1 目的 養護教諭 20 年目の段階に即応した広い視野からの教員としての在り方について考え、学校におけるリーダーとして活躍できる資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (TEL 028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 20 年目に該当する養護教諭。なお、20 年目未満であっても 50 歳となる年度に受講となります。また、「中堅養護教諭資質向上研修」を未受講の場合は、「中堅養護教諭資質向上研修」の受講が終了した翌年度に「養護教諭 20 年目研修」の受講となります。
- 5 時間 9:30~16:00 (受付 9:00~9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	6/6 (火)	講話 「20 年目教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2025」 講話 「学校全体を見通した人権教育の推進」 講話・説明 「学校組織マネジメント 1 ~学校保健活動の校内実践に向けて~」 講話 「特別支援教育の推進」 講話・研究協議 「心身の健康にかかわる危機管理」	教育政策課職員 総合教育センター職員  会場：総合教育センター
		持参物 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 栃木県教育振興基本計画 2025</li> <li>・ 学校の危機管理マニュアル作成の手引 平成 30 年 2 月 文部科学省</li> <li>・ 学校の危機管理マニュアル作成のためのガイドブック 令和 3 年 3 月 栃木県教育委員会</li> <li>・ 各校の関係資料 (危機管理マニュアル・学校安全計画・学校保健計画)</li> <li>・ 危機管理の事前課題についてまとめたもの 4 部</li> </ul>	
第 2 日	1/16 (火)	講話・演習 「教育関係法規」 発表・研究協議 「学校組織マネジメント 2 ~学校保健活動の校内実践成果発表~」 講話 「教職員のメンタルヘルス」	医療関係者 義務教育課職員 総合教育センター職員  会場：総合教育センター

付 記 ・第 1 日目の研究協議内容は次のように予定しています。

- 過去に経験した「ヒヤリ・ハット体験」の事例 (事例の要旨、背景要因、課題) 協議に関する事前課題については追って連絡いたします。

## 新規採用学校栄養職員研修

- 1 目的 学校栄養職員の基礎的及び専門的知識・技能の向上を図るため、学校給食全般に関する基礎的研修及び専門研修を実施し、その職務を遂行する上で必要な力量と使命感を養う。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (TEL028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新規採用学校栄養職員
- 5 時間 9:30~16:00 (受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	4/4 (火)	講話 「教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画2025」 講話 「教職員の服務」 「児童・生徒指導の在り方」 「人権教育の実践」 説明 「新規採用学校栄養職員研修について」 持参物 栃木県教育振興基本計画2025	県教委教育次長 教育政策課職員 学校安全課職員 義務教育課職員 総合教育センター職員
			会場：栃木県教育会館
第2日	4/18 (火)	講話・演習 「社会人としてのマナー（接遇）」 講話 「新規採用学校栄養職員に望むこと」 「学校給食の役割」 「食に関する指導について」 「調理従事者への衛生管理指導」	健康体育課職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第3日	5/8 (月)	講話 「学校職員の服務と勤務」 講話・演習 「職場におけるより良い人間関係を築くために」 講話 「学校における個人情報保護」 「学校給食衛生管理基準」 説明 「課題研究の進め方」	義務教育課職員 健康体育課職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第4日	6/12 (月)	講話・演習 「危機管理（1）～異物混入、誤嚥、食物アレルギー等への対応～」 発表・研究協議 「課題研究計画の検討」 講話 「本県の食育の現状と課題」 「学校給食管理と給食業務」	知事部局職員 健康体育課職員
			会場：総合教育センター

第5日	7/7 (金)	見学 「衛生管理の実際」 講話 「共同調理場の管理・運営」 「衛生管理の実際」 研究協議 「学校給食を生きた教材とするために」 「衛生管理と栄養管理の充実を目指した学校給食」	共同調理場長 小・中学校教員 健康体育課職員  会場：指定する調理場
第6日	8/17 (木)	講話・演習 「献立作成の工夫」 講話 「児童生徒理解」 「特別支援学校における学校給食」 研究協議 「調理従事者への衛生管理指導」	小・中・県立学校教員 健康体育課職員 総合教育センター職員  会場：総合教育センター
第7日	9/21 (木)	講話 「児童生徒へのかかわりの基本」 講話・演習 「児童生徒へのかかわりの実際」 講話 「危機管理（2）～学校における安全管理～」 「授業への参画」	宇都宮地方気象台職員 総合教育センター職員  会場：総合教育センター
第8日	10/20 (金)	講話・見学 「本校の食に関する指導について」 授業参観・授業研究 「栄養教諭による授業」	小・中学校教員 健康体育課職員  会場：指定する学校
第9日	11/27 (月)	講話 「食に関する指導に係る全体計画」 発表・研究協議 「課題研究の中間報告」 講話 「危機管理（3）～学校給食の衛生管理～」 「学校組織マネジメント～児童生徒に食育推進をするために～」	知事部局職員 健康体育課職員 総合教育センター職員  会場：総合教育センター
第10日	1/19 (金)	講話 「これからの学校栄養職員に期待すること」 発表・研究協議 「課題研究の成果発表」 講話・研究協議 「健康教育における食育・学校給食」 講話 「学校栄養職員2年目に向けて」	健康体育課職員 総合教育センター職員  会場：総合教育センター

付 記 ・第5日と第8日の会場については、追って通知します。  
・持参物 食に関する指導の手引（改訂版） 文部科学省

## 栄養教職員2年目研修

- 1 目的 採用2年目の段階に即応した栄養教職員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (TEL028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新規採用から2年目の栄養教職員
- 5 時間 9:30~16:00 (受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/5 (月)	講話 「児童生徒へのかかわりの基本」 講話・演習 「児童生徒へのかかわりの実際」 講話 「学校給食の栄養管理について」 講話・研究協議 「食に関する指導に係る全体計画の充実」	小・中学校教員 健康体育課職員 総合教育センター職員
		持参物 勤務校の「食に関する指導に係る全体計画①②」	会場：総合教育センター
第2日	9/22 (金)	講話・演習 「問題行動等への理解と対応」 「保護者との連携」 講話 「2年目栄養教職員への期待」 講話・研究協議 「学校給食の衛生管理について」	健康体育課職員 総合教育センター職員
		持参物 学校給食衛生管理基準の解説 日本スポーツ振興センター	会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 食に関する指導の手引 (改訂版) 文部科学省

## 栄養教職員5年目研修

- 1 目的 採用5年目の段階に即応した栄養教職員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (TEL028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新規採用から5年目の栄養教職員
- 5 時間 9:30~16:00 (受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	7/18 (火)	説明 「栃木県教育振興基本計画2025」 講話・演習 「5年目栄養教職員に求められるもの」 講話・研究協議 「学校給食の管理について」 講話 「授業への参画」 講話・演習 「学校組織マネジメント~同僚とのかかわり~」	教育政策課職員 健康体育課職員 総合教育センター職員
		持参物 栃木県教育振興基本計画2025	
第2日	11/24 (金)	講話 「人権感覚を磨く教育活動の展開」 発表・研究協議 「栄養教職員が参画した授業」 講話 「食に関する指導について」 発表・研究協議 「研修の成果発表」 講話 「10年目に向けて」	教育政策課職員 健康体育課職員

付記・持参物 食に関する指導の手引(改訂版) 文部科学省

## 中堅栄養教職員資質向上研修

- 1 目的 中堅栄養教諭又は中堅学校栄養職員に対して、個々の能力、適性等に応じて研修を実施することにより、栄養管理、衛生管理及び食に関する指導の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新規採用から10年目の栄養教職員。なお、10年目未満であっても50歳となる年度に受講となります。また、「栄養教職員5年目研修」を未受講の場合は、「栄養教職員5年目研修」の受講が終了した翌年度に「中堅栄養教職員資質向上研修」の受講となります。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/26 (金)	講話 「中堅教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画2025」 講話 「教職員のためのメンタルヘルス」 「栄養教職員のサービス」 講話・研究協議 「食に関する指導(1)」 講話・演習 「学校組織マネジメント1～校内実践計画の検討～」 説明 「研修オリエンテーション」	医療関係者 総合教育センター所長 教育政策課職員 義務教育課職員 健康体育課職員 総合教育センター職員
		持参物 栃木県教育振興基本計画2025	会場：総合教育センター
第2日	7/14 (金)	講話 「食に関する指導に係る全体計画の充実」 「栄養教職員の職務と課題～家庭地域への啓発・食育推進～」 研究協議 「危機管理～衛生管理・安全安心な学校給食～」	健康体育課職員
			会場：総合教育センター
第3日	10/20 (金)	講話・見学 「本校の食に関する指導について」 授業参観・授業研究 「栄養教諭による授業」	小・中学校教員 健康体育課職員
			会場：指定する学校
第4日	12/14 (木)	講話 「学校全体の視点に立った人権教育の推進」 研究協議 「食に関する指導(2)」 講話・研究協議 「個別相談指導～食物アレルギー・肥満傾向児等～」 発表・研究協議 「学校組織マネジメント2～校内実践報告～」	教育政策課職員 健康体育課職員
			会場：総合教育センター

- 付記
- ・持参物 食に関する指導の手引(改訂版) 文部科学省
  - ・第3日の会場については、追って通知します。

## 栄養教職員 20 年目研修

- 1 目的 採用20年目の段階に即応した栄養教職員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新規採用から20年目の栄養教職員。なお、20年目未満であっても50歳となる年度に受講となります。また、「中堅栄養教職員資質向上研修」を未受講の場合は、「中堅栄養教職員資質向上研修」の受講が終了した翌年度に「栄養教職員20年目研修」の受講となります。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	7/7 (金)	見学 「衛生管理の実際」 講話 「共同調理場の管理・運営」 「衛生管理の実際」 研究協議 「学校給食を生きた教材とするために」 「衛生管理と栄養管理の充実を目指した学校給食」	共同調理場長 小・中学校教員 健康体育課職員  ----- 会場：指定する調理場
		第2日 6月 く 1月	選択研修

- 付 記
- ・持参物 食に関する指導の手引（改訂版）文部科学省
  - ・第1日の会場については、追って通知します。
  - ・第2日の選択研修については、当センターのWebサイトにある「選択研修について」を必ず御確認ください。  
<https://www.tochigi-edu.ed.jp/icnt/kenshu-c-r05/>

## 新規採用事務職員研修（小・中学校）

- 1 目的 事務職員としての基本的な心構えや服務及び職務上必要な基本的知識・技能・態度等を身に付け、事務職員としての自覚を高め資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校
- 4 対象 新規採用事務職員
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	4/4 (火)	講話 「教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画2025」 講話 「教職員の服務」 「児童・生徒指導の在り方」 「人権教育の実践」 説明 「新規採用事務職員研修について」	県教委教育次長 教育政策課職員 学校安全課職員 義務教育課職員 総合教育センター職員  ----- 会場：栃木県教育会館
第2日	4/18 (火)	講話・演習 「社会人としてのマナー（接遇）」 講話 「学校における個人情報保護」 説明 「旅費の実務」	教育事務所職員 総合教育センター職員  ----- 会場：総合教育センター
第3日	5/8 (月)	講話 「学校職員の服務と勤務」 講話・演習 「職場におけるよりよい人間関係を築くために」 講話 「公務災害」 説明 「給与の実務」	学校安全課職員 義務教育課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員  ----- 会場：総合教育センター
第4日	6/23 (金)	講話・演習 「勤務上の諸問題（1）」（法規演習） 研究協議 「学校事務遂行上の課題（1）」 講話 「業務を効率的に行うために」 説明 「共済制度の概要」「保健福祉事業」 「短期給付」「長期給付」 「貸付事業」	学校安全課職員 義務教育課職員 総合教育センター職員  ----- 会場：総合教育センター

第 5 日	9/21 (木)	講話 「児童生徒へのかかわりの基本」 演習 「児童生徒へのかかわりの実際」 講話 「学校における安全管理」 「学校事務の諸問題・わたしの実践から」 研究協議 「学校事務遂行上の課題（2）」	宇都宮地方気象台職員 小・中学校職員 総合教育センター職員  ----- 会場：総合教育センター
第 6 日	1/19 (金)	講話・演習 「勤務上の諸問題（2）」（法規演習） 研究協議 「1年間を振り返って」	義務教育課職員 総合教育センター職員  ----- 会場：総合教育センター

## 事務職員5年目研修（小・中学校）

- 1 目的 5年目の段階に即応した事務職員の職務に関する知識・技能・態度等を身に付け、資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校
- 4 対象 5年目に該当する事務職員
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/25 (木)	講話 「5年目事務職員への期待」 講話・演習 「学校組織マネジメントの基礎」 「教職員の服務」(法規演習) ----- 持参物 教育関係職員必携4 学校管理運営問答集第18集 栃木県人事関係例規集	義務教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第2日	10/20 (金)	講話・演習 「給与に関する実務」(法規演習) 講話 「人権感覚を磨く教育活動の展開」 「学校における安全管理」 「児童・生徒指導の理解と取組」 ----- 持参物 教育関係職員必携4 学校管理運営問答集第18集 栃木県人事関係例規集	教育政策課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第3日	11/2 (木)	説明 「年金制度」 「退職手当」 講話・研究協議 「学校事務職員としての役割」	教育政策課職員 学校安全課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

## 中堅事務職員資質向上研修（小・中学校）

- 1 目的 中堅事務職員に即応した職務に関する知識・技能・態度等を身に付け、資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校
- 4 対象 10年目に該当する事務職員。なお、10年目未満であっても50歳となる年度に受講となります。  
また、「事務職員5年目研修」を未受講の場合は、「事務職員5年目研修」の受講が終了した翌年度に「中堅事務職員資質向上研修」の受講となります。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/26 (金)	講話 「中堅教職員への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画2025」 講話・演習 「公務災害・通勤災害」 「学校管理運営上の諸問題と教育関係法規」 ----- 持参物 栃木県教育振興基本計画2025 教育関係職員必携4 学校管理運営問答集第18集 栃木県人事関係例規集	総合教育センター所長 学校安全課職員 義務教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第2日	6/12 (月)	講話 「児童・生徒指導の現状と課題」 「学校全体の視点に立った人権教育の推進」 「事務職員のためのメンタルヘルス」 「学校事務職員の役割」 研究協議 「学校事務職員の役割と職務上の課題」	医療関係者 小・中学校職員 教育政策課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第3日	10/30 (月)	講話・演習 「服務関係の事例」（法規演習） 「学校組織マネジメントの理解」 ----- 持参物 教育関係職員必携4 学校管理運営問答集第18集 栃木県人事関係例規集	義務教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

## 新任免許外教科担任研修（中学校）国語科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。  
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/9 (火)	講話・研究協議 「国語科指導の基礎・基本」	総合教育センター職員
		講話・演習 「国語科の教材研究と授業の進め方（1）」	会場：総合教育センター
第2日	5/22 (月)	講話 「国語科の評価の在り方」	総合教育センター職員
		講話・演習 「国語科の教材研究と授業の進め方（2）」	会場：総合教育センター

付記・持参物 中学校学習指導要領解説 国語編  
使用している教科書、副教材、年間指導計画

## 新任免許外教科担任研修（中学校） 社会科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。  
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/9 (火)	研究協議 「社会科指導上の諸問題」 講話 「社会科教育の在り方」 演習 「授業の組み立て方と指導法（1）」	総合教育センター職員  ----- 会場：総合教育センター
		講話・演習 「授業の組み立て方と指導法（2）」 研究協議 「授業実践に向けて」	総合教育センター職員  ----- 会場：総合教育センター

付記 ・持参物 中学校学習指導要領解説 社会編  
使用している教科書、地図帳、資料集、年間指導計画

## 新任免許外教科担任研修（中学校）数学科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。  
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/9 (火)	講話・研究協議 「数学科教育の在り方と指導上の諸課題」	総合教育センター職員
		講話・演習 「学習指導の実際」	会場：総合教育センター
第2日	5/22 (月)	講話・演習 「学習指導の実際」	総合教育センター職員
		講話・研究協議 「数学科の指導と評価の在り方」 講話・演習 「数学科の授業の進め方」	会場：総合教育センター

付記 ・持参物 中学校学習指導要領解説 数学編  
使用している教科書、指導書、年間指導計画、定規、コンパス

## 新任免許外教科担任研修（中学校）理科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。  
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/9 (火)	講話 「理科教育の指導内容と指導上の留意事項」	総合教育センター職員
		講話・実習 「観察、実験器具の基本操作」	会場：総合教育センター
第2日	5/22 (月)	講話 「授業の工夫と評価の在り方」	総合教育センター職員
		講話・演習 「全国学力・学習状況調査」 講話・実習 「該当学年の第1分野における観察、実験の基礎」 「該当学年の第2分野における観察、実験の基礎」	会場：総合教育センター

付記 ・持参物 中学校学習指導要領解説 理科編  
使用している教科書、白衣、保護眼鏡

## 新任免許外教科担任研修（中学校）音楽科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。  
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/9 (火)	講話・研究協議 「学習指導要領に基づく音楽科教育の指導内容と指導上の留意点」	総合教育センター職員
		講話・演習 「音楽科の指導の在り方と教材研究（1）」	会場：総合教育センター
第2日	5/22 (月)	講話 「音楽科における評価の在り方」	総合教育センター職員
		実践発表・研究協議 「授業実践に学ぶ」 講話・演習 「音楽科の指導の在り方と教材研究（2）」	会場：総合教育センター

付記・持参物 中学校学習指導要領解説 音楽編  
使用している教科書、年間指導計画

## 新任免許外教科担任研修（中学校）美術科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。  
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/9 (火)	研究協議 「美術科指導上の諸問題」 講話 「美術科の指導と評価」 講話・実習 「美術科の指導法（1）」	総合教育センター職員  会場：総合教育センター
		講話・実習 「美術科の指導法（2）」	総合教育センター職員  会場：総合教育センター

付記 ・持参物 中学校学習指導要領解説 美術編  
使用している教科書、副読本（資料集）、年間指導計画  
制作に適した服装（白衣や運動着等）

## 新任免許外教科担任研修（中学校）保健体育科

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。  
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等／会場
第1日	5/9 (火)	研究協議 「当面する保健体育科指導上の諸課題」 講話 「保健体育科の指導内容と指導上の留意点」 講話・実習 「体育実技指導の在り方（1）」 「体育実技指導の在り方（2）」	総合教育センター職員     ----- 会場：総合教育センター
		講話 「保健体育科における評価の在り方」 講話・実習 「体育実技指導の在り方（3）」 講話・演習 「保健分野の指導法」	総合教育センター職員     ----- 会場：総合教育センター

付記 ・持参物 中学校学習指導要領解説 保健体育編  
使用している教科書（保健）、副読本、年間指導計画  
運動実技に適した服、体育館シューズ

## 新任免許外教科担任研修（中学校）技術・家庭科（技術分野）

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。  
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/9 (火)	研究協議 「技術・家庭科（技術分野）指導上の諸問題」 講話 「技術・家庭科（技術分野）の指導法（1）」 講話・実習 「情報の技術の指導」 「情報機器の活用」	義務教育課職員 総合教育センター職員  ----- 会場：総合教育センター
第2日	5/22 (月)	講話 「技術・家庭科（技術分野）の指導法（2）」 実習 (選択Ⅰ)「材料と加工の技術の指導について」 (選択Ⅱ)「生物育成の技術の指導について」 「エネルギー変換の技術の指導について」 講話・研究協議 「今後の授業実践についての課題」	義務教育課職員 総合教育センター職員  ----- 持参物 作業できる服（作業着など） 選択Ⅱを希望した受講者は、園芸プランターを持参 会場：総合教育センター

付記・持参物 中学校学習指導要領解説 技術・家庭編  
使用している教科書

## 新任免許外教科担任研修（中学校）技術・家庭科（家庭分野）

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。  
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/9 (火)	講話・研究協議 「技術・家庭科（家庭分野）の指導内容と指導上の諸課題」	総合教育センター職員  会場：総合教育センター
		講話・演習 「消費生活・環境に関する指導法（1）」 講話・実習 「衣食住の生活に関する指導法（1）」	
第2日	5/22 (月)	講話・演習 「消費生活・環境に関する指導法（2）」 「家族・家庭生活に関する指導法」	中学校教員 総合教育センター職員  会場：総合教育センター
		講話・実習 「衣食住の生活に関する指導法（2）」 講話 「技術・家庭科（家庭分野）の指導と評価」	

付 記 ・持参物 中学校学習指導要領解説 技術・家庭編  
使用している教科書、年間指導計画、裁縫道具（第1日）

## 新任免許外教科担任研修（中学校）外国語科（英語）

- 1 目的 免許外教科指導に関する研修を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 免許外教科担任を申請し許可を受けた主幹教諭、教諭のうち、当該教科を初めて担任し校長が必要と認めた者。  
ただし、当該教科の研修受講後、長期間経過するなど、校長が特に必要と認めた場合、当該教科の担任が初めてでない者も受講することができる。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/9 (火)	講話 「外国語科（英語）指導の基礎・基本」	総合教育センター職員  会場：総合教育センター
		研究協議 「外国語科（英語）指導上の諸問題」 演習 「外国語科（英語）の授業の在り方」	
第2日	5/22 (月)	研究協議 「外国語科（英語）の授業の進め方」	総合教育センター職員  会場：総合教育センター
		講話・演習 「外国語科（英語）の指導と評価の在り方」 「4技能5領域（聞くこと・話すこと〔発表〕・話すこと〔やり取り〕・読むこと・書くこと）の指導」	

付記・持参物 中学校学習指導要領解説 外国語編  
使用している教科書、年間指導計画

## 小学校英語実践研修

- 1 目的 小学校における英語教育の一層の充実のため、小学校教員の英語力の強化と授業力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (TEL028-665-7202)
- 3 校種 小学校、義務教育学校 (前期)
- 4 対象 小学校の教員 (外国語教育担当教員含む)  
※本研修は、令和3年度から4年間で実施する。学校悉皆とし、外国語活動または外国語科の授業を担当する教員の中から1名が受講する。

	河内	上都賀	芳賀	下都賀	塩谷南那須	那須	安足
小学校 義務教育学校 (前期)	19	12	7	19	7	12	9

5 時間 9:30~16:00 (受付9:00~9:30)

6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/16 (金)	講話 「小学校外国語教育における言語活動とその評価」 講話・演習 「効果的な指導法」	大学等職員 小学校教員 ----- 会場：総合教育センター
第2日	7/7 (金)	模擬授業 研究協議 「実践内容の検討」 ----- 持参物 担当学年の教科書、年間指導計画	小学校教員 教育事務所職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第3日	12/4 (月)	研究協議 「実践発表」 講話 「現在求められている小学校外国語教育」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

- 付記
- ・第1日の講話「小学校外国語教育における言語活動とその評価」の講師は、筑波大学人文社会系グローバルコミュニケーション教育センター教授 小泉 利恵氏を予定しています。
  - ・第3日の講師は、東京家政大学人文学部英語コミュニケーション学科教授 太田 洋氏を予定しています。  
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

## キャリアアップ研修（小・中学校）

- 1 目的 今日的な教育課題について理解を深め、講話、演習、研究協議を通して、学校の教育活動を推進するミドルリーダーに求められる資質・能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校
- 4 対象 学校における教育活動推進の中心的立場にある教職員
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/12 (月)	講話・演習 「戦略的思考トレーニング～目標実現力の向上を目指して～」	民間企業関係者 ----- 会場：総合教育センター
第2日	7/18 (火)	講話・演習 「本県のミドルリーダーとして求められる資質・能力や意識」 (仮) 講話・演習・研究協議 「教師に求められる新しい学習観 ～児童生徒の学びの姿から～」	義務教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第3日	8/22 (火)	講話・演習・研究協議 「カリキュラム・マネジメント」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：宇都宮大学
第4日	12/19 (火)	発表・研究協議 「リフレクション」 講話 「リーダーによるコーチング」(仮) 「キャリアアップ研修受講者への期待」	民間企業関係者 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

- 付記
- ・第1日の講話「戦略的思考トレーニング～目標実現力の向上を目指して～」の講師は、株式会社HRインスティテュート代表取締役社長 三坂 健氏を予定しています。
  - ・第3日の講話・演習・研究協議「カリキュラム・マネジメント」の講師は、宇都宮大学大学院教育学研究科教授 人見 久城氏を予定しています。
  - ・第4日の講話「リーダーによるコーチング」(仮)の講師は、ヤマゼンコミュニケーションズ株式会社常務取締役 山本 純子氏を予定しています。  
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載いたします。)

## 支援体制充実研修

- 1 目的 児童生徒を取り巻く様々な課題（不登校、いじめや暴力行為等の問題行動、児童虐待等）に組織的に対応するため、教育相談系の役割について理解を深め資質の向上を図るとともに、各学校の支援体制の充実に資する。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL028-665-7211）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校で教育相談係主任を担っている教員
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/20 (火)	【オンラインによる研修】(同時双方向型) 講話・演習 「支援体制の充実に向けて」 講話 「スクールカウンセラーの活用について」 「スクールソーシャルワーカーの活用について」 「教育相談係に求められるもの」	大学等職員 学校安全課職員 義務教育課職員 高校教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：各所属校
第2日	A組 10/20 (金) 【中学校】 【義務教育学校】	実践発表 「本校における取組の実際」 講話・演習 「チームによる支援の充実に向けて」 研究協議 「組織を生かした支援の実際」	中学校教員 義務教育課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
	B組 11/27 (月) 【高等学校】 【特別支援学校】	実践発表 「本校における取組の実際」 講話・演習 「チームによる支援の充実に向けて」 研究協議 「組織を生かした支援の実際」	県立学校教員 高校教育課職員 特別支援教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付記 ・第1日の講話「教育相談係に求められるもの」の講師は、共栄大学教育学部教授 和井田節子氏を予定しています。

(予定した講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

・第1日のオンラインによる研修についての詳細は、別途お知らせします。

## 新任特別支援教育コーディネーター研修

- 1 目的 特別支援教育コーディネーターの役割について理解し、各学校での組織的な支援の調整役を担う教員としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部 (TEL028-665-7211)
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 当該年度に新たに特別支援教育コーディネーターとなった教員
- 5 時間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	6/9 (金)	講話 「本県における特別支援教育の現状と課題」 「特別支援教育コーディネーターの役割」	特別支援教育課職員 総合教育センター職員
		【小・中・義・高】 講話・演習 「個別の指導計画の作成と活用」	
		研究協議 「本校における個別の教育支援計画を活用した指導・支援の実際」	会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 小学校・中学校・義務教育学校・高等学校：個別の教育支援計画（個別の指導計画を含む）  
1名分を1部

## 特別支援学級新任教員研修

- 1 目的 特別支援学級に関わる基礎的な知識や技能を習得し、担当者としての資質と指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL028-665-7210）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校
- 4 対象 （1）本年度初めて特別支援学級を担当する教諭、助教諭及び講師。ただし、本年度初任者研修を受講している者を除く。  
（2）平成29年度以前に特別支援学級等新任教員研修を受講した者のうち、受講を希望する者。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/12 (月)	講話 「障害のある子どもの理解」 「特別支援学級における教育」 「個別の指導計画の作成と活用」 実践発表 「特別支援学級の学級経営」	小・中学校教員 総合教育センター職員  ----- 会場：総合教育センター
		講話 「知的障害のある子どもへの教科の系統性を踏まえた指導」 「自立活動の指導の基本」 「子どもの安心感を高めるために」	大学等職員 総合教育センター職員  ----- 会場：総合教育センター
第3日	A組 11/17 (金)	研究協議 「子どものうまくいっているところに着目した指導」	特別支援教育課職員 総合教育センター職員  ----- 会場：総合教育センター
	B組 11/24 (金)	講話 「次年度への引継ぎ」	

- 付 記
- ・持参物 特別支援学級及び通級による指導教育課程編成の手引 平成31年2月 栃木県教育委員会
  - ・第2日の講話「子どもの安心感を高めるために」の講師は、宇都宮大学大学院教育学研究科准教授 司城紀代美氏を予定しています。  
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)
  - ・第3日のA・B組については、第1日に配布する名簿に記載します。

## 通級による指導新任教員研修

- 1 目的 通級による指導に関わる基礎的な知識や技能を習得し、担当者としての資質と指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL028-665-7210）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校
- 4 対象 （1）本年度初めて通級による指導を担当する教諭、助教諭及び講師。ただし、本年度初任者研修を受講している者を除く。  
（2）平成29年度以前に特別支援学級等新任教員研修を受講した者のうち、受講を希望する者。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/16 (金)	講話 「障害のある子どもの理解」 「通級による指導における教育」 「自立活動の指導の進め方」 実践発表 「通級による指導の実際」	小・中学校教員 総合教育センター職員  会場：総合教育センター
第2日	9/29 (金)	講話 「子どもの主体的な取組を促す自立活動の指導の在り方」 研究協議 「自立活動の指導の工夫と改善（1）」	大学等職員 特別支援教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第3日	12/11 (月)	研究協議 「自立活動の指導の工夫と改善（2）」 講話 「次年度への引継ぎ」	特別支援教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

- 付記 ・持参物 特別支援学級及び通級による指導教育課程編成の手引 平成31年2月 栃木県教育委員会
- ・第2日の講話「子どもの主体的な取組を促す自立活動の指導の在り方」の講師は、国立特別支援教育総合研究所研究企画部上席総括研究員 牧野 泰美氏を予定しています。  
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

## 特別支援学級等実践研修

- 1 目的 特別支援学級・通級による指導に関わる実践的な知識や技能を習得し、担当者としての資質と指導力のさらなる向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL028-665-7210）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校
- 4 対象 特別支援学級又は通級による指導を担当して、本年度3年目となる教諭、助教諭及び講師。ただし、本年度初任者研修、教職2年目研修、教職3年目研修を受講している者を除く。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	7/24 (月)	【オンラインによる研修】(同時双方向型) 講話 「特別の教育課程の編成」 「知的障害のある子どもへの教科指導」 「自立活動の指導の実践」 「保護者との連携」	総合教育センター職員  会場：各所属校
		A組 2/1 (木) 講話 「子どものうまくいっているところを生かした指導」 B組 2/13 (火) 「次年度への引継ぎ」	特別支援教育課職員 総合教育センター職員  会場：総合教育センター

- 付記
- ・持参物 特別支援学級及び通級による指導教育課程編成の手引 平成31年2月 栃木県教育委員会
  - ・第2日のA・B組については、第1日に配布する名簿に記載します。  
(学びの杜 for teachers に名簿等をアップします)

## 合同研修〔幼小〕

- 1 目的 幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続を目指して、幼・こ・保・小・義の教職員が子どもの育ちを共有し、架け橋期の教育を充実させるための資質・能力を養う。
- 2 主管 総合教育センター幼児教育部（TEL028-665-7215）
- 3 校種 小学校、義務教育学校、幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所
- 4 対象 小学校、義務教育学校の教員  
幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所の年長担当等
- 5 時間 13:30～16:00（受付13:00～13:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	10/17 (火)	河内教育事務所管内 上都賀教育事務所管内	講話 「架け橋期の教育の充実のために」
	10/30 (月)	下都賀教育事務所管内 那須教育事務所管内	協議 「架け橋期の教育の在り方を考えよう～幼児期の終わりまでに育てほしい姿を視点に～」
	11/21 (火)	芳賀教育事務所管内 塩谷南那須教育事務所管内 安足教育事務所管内	
			教育事務所職員 総合教育センター職員  ----- 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・持参物 自校のスタートカリキュラム
  - ・幼小接続推進者研修の受講者の所属校は、本研修は免除になります。
  - ・当研修は、見なし研修の対象となっています。
- 対象となる研修は、「別紙 令和5(2023)年度に栃木県総合教育センターが実施する研修を受講したと見なす研修」を参照してください。

### 幼小接続推進者研修

- 1 目的 幼小の教育活動や指導方法の違いを深く理解した上で、幼小の円滑な接続の重要性や接続期のカリキュラムの充実について指導的な役割を担える人材の育成を図る。
- 2 主管 総合教育センター幼児教育部（TEL028-665-7215）
- 3 校種 小学校、義務教育学校、幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所
- 4 対象 幼小連携の中心的立場にある教職員（幼小連携担当者、生活科主任等）  
※令和5年度は、下記の数で教職員を割り当て実施する。

	河内	上都賀	芳賀	下都賀	塩谷南那須	那須	安足	合計
小	1	1	1	1	1	1	0	12
幼・こ・保	1	1	1	1	1	1	0	

※4年間の総計で、教職員50名

- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）  
但し、第1日及び第2日は13：30～16：00（受付13：00～13：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/23 (火)	説明 「幼小接続推進者に求められる力」 講話・演習 「学びの基盤を培う幼児教育」 講話・協議 「幼小の連携・接続における現状と課題～ジョイントカリキュラムの作成に向けて～」 成果発表 「1年間の研修を通して」	総合教育センター職員
		持参物 年間行事予定表 学校要覧等（学校の様子が分かるもの） スタートカリキュラム 学校課題資料等	会場：総合教育センター
第2日	6月	授業参観 「児童期の教育」 協議 「入学当初の教育とは」	総合教育センター職員 会場：小学校
第3日	6月～ 12月	保育・授業体験（体験研修）	各研修担当者 会場：研修先の小学校、義務教育学校、幼稚園、こども園、保育所
第4日	11/14 (火)	保育参観 「幼児期の教育」 協議 「年長後半の教育とは」 「ジョイントカリキュラムの完成に向けて」 「幼小接続推進者としての今後の実践のために」	総合教育センター職員 会場：宇大附属幼稚園
第5日	2/15 (木)	協議 「発表に向けて」 発表 「幼小接続の鍵とは～ジョイントカリキュラムの作成を通して～」 実践発表 「幼小接続期の教育実践」 講話 「幼小接続推進者の今後の役割」	総合教育センター職員 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・当研修の受講者の所属校は、合同研修〔幼小〕は免除になります。
  - ・第1日に、第3日の日程調整を行いますので、年間行事予定表等を持参してください。
  - ・第2日の会場については、追って通知します。

### 校長研修（小・中学校）

- 1 目的 教育改革や今日的な教育課題について総合的に理解し、これからの学校づくりの視点をとらえ、校長としての学校経営能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校
- 4 対象 校長
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/2(火) 【小学校】 河内 上都賀 那須 【中学校】 芳賀 下都賀 塩谷南那須 安足 【義務教育学校】 下都賀 安足	講話・研究協議 「教職員評価制度について」 講話 「学校における危機管理」	大学等職員 義務教育課職員 教育事務所職員  会場：総合教育センター
	5/15(月) 【小学校】 芳賀 下都賀 塩谷南那須 安足 【中学校】 河内 上都賀 那須 【義務教育学校】 那須		

付記・持参物 ①教職員評価制度の手引（小学校、中学校及び義務教育学校評価者用）  
令和5（2023）年4月 栃木県教育委員会  
②令和5（2023）年度 教職員評価制度の手引 栃木県教育委員会  
③別冊 会計年度任用教育職員等の教職員評価の手引（小学校、中学校及び義務教育学校評価者用）  
令和5（2023）年4月 栃木県教育委員会  
④別冊 令和5（2023）年度 会計年度任用教育職員等の教職員評価の手引  
栃木県教育委員会  
（②及び④は、[県教育委員会Webサイト](#)より印刷の上、持参してください。）  
⑤栃木県教育振興基本計画2025

・講話「学校における危機管理」の講師は、筑波大学人文社会系教授 星野 豊氏を予定しています。  
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）

## 新任校長研修（小・中学校）

- 1 目的 校長としての職務、今日的な教育課題、学校経営の在り方等について総合的に理解を深め、校長としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校
- 4 対象 新任校長。ただし、昨年度中に校長になった者で、この研修を受講していない者を含む。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	4/24 (月)	講話 「新任校長への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画 2025」 講話 「人権教育の推進と校長の役割」 「学校経営に関する諸課題—指導関係—」 「学校経営に関する諸課題—サービス関係—」 持参物 ①教職員評価制度の手引〈小学校、中学校及び義務教育学校評価者用〉 令和5(2023)年4月 栃木県教育委員会 ②令和5(2023)年度 教職員評価制度の手引 栃木県教育委員会 (令和5(2023)年度 教職員評価制度の手引は、 <a href="#">県教育委員会Webサイト</a> より印刷の上、持参してください。) ③栃木県教育振興基本計画 2025	県教委教育次長 教育政策課職員 義務教育課職員 会場：総合教育センター
第2日	7/10 (月)	講話 「よりよい学校経営に向けて」 「学校における特別支援教育」 研究協議 「学校経営上の課題とその解決に向けて」	大学等職員 特別支援教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

付 記 ・第2日の講話「よりよい学校経営に向けて」の講師は、宇都宮大学教職センター副センター長 大島 政春氏を予定しています。

(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

### 新任教頭研修（小・中学校）

- 1 目的 管理職としての見識を深め教育理念を構築するとともに、教頭の職務を理解し、学校経営、学校教育管理、人事管理等に関する管理職としての基本的な資質・能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校
- 4 対象 新任教頭。ただし、昨年度中に教頭になった者で、この研修を受講していない者を含む。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	4/28 (金)	講話 「新任教頭への期待」 説明 「栃木県教育振興基本計画2025」 講話 「人権教育の推進と教頭の役割」 「特別支援教育における教頭の役割」 説明 「新任教頭研修について」 講話・研究協議 「教職員評価制度について」 ----- 持参物①教職員評価制度の手引<小学校、中学校及び義務教育 学校評価者用> 令和5(2023)年4月 栃木県教育 委員会 ②令和5(2023)年度 教職員評価制度の手引 栃木県教 育委員会 (令和5(2023)年度 教職員評価制度の手引は、 <u>県                      教育委員会Webサイト</u> より印刷の上、持参してく ださい。) ③栃木県教育振興基本計画2025	県教委教育次長 教育政策課職員 義務教育課職員 特別支援教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第2日	8/18 (金)	講話・演習 「学校における組織マネジメント」	大学等職員 ----- 会場：総合教育センター
第3日	11/10 (金)	講話 「教頭に求められる資質・能力」 講話・演習 「学校組織マネジメント校内実践計画」 講話 「学校現場とリーガルマインド」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・第2日の講師は、兵庫教育大学大学院学校教育研究科特任教授 浅野 良一氏を予定しています。  
 ・第3日の講話「学校現場とリーガルマインド」の講師は、日本女子大学教職教育開発センター  
 教授 坂田 仰氏を予定しています。  
 (予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

## 教頭2年目研修（小・中学校）

- 1 目的 管理職としての深い見識と優れたリーダーシップを高めるとともに、学校経営、学校教育管理、人事管理等に関する管理職としての実践的な資質・能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校
- 4 対象 教頭経験2年目に該当する者。ただし、新任教頭研修を受講した者。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/2 (金)	講話 「コーチングを活用した人材育成」 説明 「教職員評価制度」 講話 「学校経営と学校事務」 発表・研究協議 「学校組織マネジメント校内実践計画」 持参物 ①教職員評価制度の手引（小学校、中学校及び義務教育学校評価者用） 令和5（2023）年4月 栃木県教育委員会 ②令和5（2023）年度 教職員評価制度の手引 栃木県教育委員会 （令和5（2023）年度 教職員評価制度の手引は、 <a href="#">県教育委員会Webサイト</a> より印刷の上、持参してください。）	有識者 大学等職員 義務教育課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	12/1 (金)	発表・研究協議 「学校組織マネジメント校内実践報告」 講話 「教職員のメンタルヘルス」 「リーダーシップを生かした組織マネジメント」	医療関係者 大学等職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

- 付 記 ・持参物 令和4（2022）年度新任教頭研修 令和5（2023）年度教頭2年目研修 管理職研修の手引（小学校、中学校、義務教育学校）
- ・第1日の講話「コーチングを活用した人材育成」の講師は、別府大学客員教授 佐藤 敬子氏を予定しています。
  - ・第2日の講話「リーダーシップを生かした組織マネジメント」の講師は、国土舘大学体育学部こどもスポーツ教育学科教授 北神 正行氏を予定しています。  
 （予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）

## 新任主幹教諭研修（小・中学校）

- 1 目的 主幹教諭としての職務、学校経営への参画の在り方等について理解を深め、主幹教諭としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校
- 4 対象 新任主幹教諭。ただし、昨年度中に主幹教諭になった者で、この研修を受講していない者を含む。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	6/9 (金)	講話 「主幹教諭への期待」 演習・研究協議 「主幹教諭としてのマネジメント」 講話・ワークショップ 「説明責任を果たす教育実践 –スクール・コンプライアンスの視点から–」	大学等職員 義務教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・講話・ワークショップ「説明責任を果たす教育実践–スクール・コンプライアンスの視点から–」の講師は、学習院大学文学部教育学科教授 黒川 雅子氏を予定しています。  
 （予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
  - ・教務担当主幹教諭のうち新任教務主任研修（小・中）を受講していない者は、新任教務主任研修（小・中）も受講対象となります。
  - ・持参物 「学校ランドデザイン」等、学校経営の方針がわかるもの。

## 新任教務主任研修（小・中学校）

- 1 目的 学校教育の当面する課題と教務主任としての職務について理解を深め、教務主任としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校
- 4 対象 新任教務主任。ただし、昨年度中に教務主任になった者でこの研修を受講していない者、及び、教務担当主幹教諭のうちこの研修を受講していない者を含む。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/19 (月)	説明 「栃木県教育振興基本計画2025」 講話 「今日的教育課題への対応」 「新任教務主任に期待すること」 講話・演習 「カリキュラム・マネジメント」 研究協議 「教務主任としての取組」	教育政策課職員 義務教育課職員 総合教育センター職員  会場：総合教育センター
		持参物 栃木県教育振興基本計画2025 各学校の教育課程の資料	
第2日	9/25 (月)	説明 「教育関係法規」 研究協議 「学校管理・運営上の諸問題と関係法規」 講話 「社会に開かれた教育課程の実現に向けて ～その意義とカリキュラム・マネジメントによる推進（仮題）」	大学等職員 義務教育課職員  会場：総合教育センター
		持参物 教育関係職員必携4 学校管理運営問答集第18集 各学校の関連資料（市町の学校管理規則等） 各学校の教育課程の資料	

- 付 記
- ・第1日の研究協議内容は、次のとおり予定しています。協議のための資料作成は不要ですが、話す内容について事前に考えておいてくださいますようお願いいたします。  
○自校の教育課程の特色と工夫している点   ○教務主任としての職務についての考え  
○次年度の教育課程の編成に向けて
  - ・第2日の講話「社会に開かれた教育課程の実現に向けて ～その意義とカリキュラム・マネジメントによる推進（仮題）」の講師は、茨城大学大学院教育学研究科教授 加藤 崇英氏を予定しています。（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
  - ・当研修は、見なし研修の対象となっています。  
対象となる研修は、「別紙」令和5（2023）年度に栃木県総合教育センターが実施する研修を受講したと見なす研修」を参照して下さい。

## 新任学習指導主任研修（小・中学校）

- 1 目的 学習指導主任の職務・役割や学習指導の今日的課題について理解し、学習指導主任としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校
- 4 対象 新任学習指導主任。ただし、これまでに、この研修を受講した者を除く。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/1 (木)	説明 「栃木県教育振興基本計画2025」 講話 「新任学習指導主任に期待すること」 講話・演習 「本県の学習指導の現状と課題」 研究協議 「組織で取り組む校内研修」	教育政策課職員 義務教育課職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記 ・持参物 栃木県教育振興基本計画2025  
自校の「教育課程表」及び「校内研修計画」
- ・当研修は、見なし研修の対象となっています。  
対象となる研修は、「[別紙] 令和5(2023)年度に栃木県総合教育センターが実施する研修を受講したと見なす研修」を参照してください。

## 新任児童指導主任研修（小学校）

- 1 目的 児童指導主任の職務・役割や児童・生徒指導の今日的課題についての理解を深め、児童指導主任としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、義務教育学校
- 4 対象 新任児童指導主任。ただし、これまでにこの研修を受講した者を除く。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/22 (木)	講話 「児童・生徒指導の意義と児童指導主任・生徒指導主事の職務」 講話・演習 「発達障害のある児童生徒の理解と組織的対応」 説明 「望ましい人間関係を育むために」 講話 「児童指導主任の職務の実際」 研究協議 「組織的対応の充実」	小学校教員 学校安全課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

- 付記 ・持参物 生徒指導提要 令和4年12月 文部科学省  
 学業指導の充実に向けて 平成24年3月 栃木県教育委員会  
 いじめ対応ハンドブック 平成31年3月 栃木県教育委員会
- ・当研修は、見なし研修の対象となっています。  
 対象となる研修は、「別紙」令和5(2023)年度に栃木県総合教育センターが実施する研修を受講したと見なす研修」を参照してください。

## 新任生徒指導主事研修（中学校）

- 1 目的 生徒指導主事の職務・役割や児童・生徒指導の今日的課題についての理解を深め、生徒指導主事としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校
- 4 対象 新任生徒指導主事。ただし、これまでにこの研修を受講した者を除く。
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/22 (木)	講話 「児童・生徒指導の意義と児童指導主任・生徒指導主事の職務」 講話・演習 「発達障害のある児童生徒の理解と組織的対応」 説明 「望ましい人間関係を育むために」 講話 「生徒指導主事の職務の実際」 研究協議 「組織的対応の充実」	中学校教員 学校安全課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

- 付記 ・持参物 生徒指導提要 令和4年12月 文部科学省  
 学業指導の充実に向けて 平成24年3月 栃木県教育委員会  
 いじめ対応ハンドブック 平成31年3月 栃木県教育委員会
- ・当研修は、見なし研修の対象となっています。  
 対象となる研修は、「別紙」令和5(2023)年度に栃木県総合教育センターが実施する研修を受講したと見なす研修」を参照してください。

## 新任進路指導主事研修（中学校）

- 1 目的 進路指導主事の職務について理解を深め、進路指導主事としての資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校
- 4 対象 新任進路指導主事。ただし、これまでに、この研修を受講した者を除く。
- 5 時間 9：30～12：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	7/4 (火)	講話 「キャリア教育の意義と進路指導主事の職務」 実践発表 「進路指導主事の職務の実際」	中学校教員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・午後は、中学校進路指導主事研究協議会（義務教育課主管）が実施されます。

## 新任栄養教諭研修

- 1 目的 新任栄養教諭としての心構えやサービス及び職務上必要な基本的知識・技能・態度等に関する研修を行い、新任栄養教諭としての自覚と資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新任栄養教諭
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	5/19 (金)	講話 「栄養教諭のサービス」 講話・研究協議 「栄養教諭の職務」 説明 「新任栄養教諭の実践」 講話・研究協議 「給食管理の実際」 「学習指導～食に関する指導の実際～」	義務教育課職員 健康体育課職員 ----- 会場：総合教育センター
第2日	1/11 (木)	実践発表・研究協議 「新任栄養教諭としての実践」 研究協議 「個別相談指導～児童生徒の実態に即した栄養管理～」	健康体育課職員 ----- 会場：総合教育センター

付記・持参物 食に関する指導の手引（改訂版） 文部科学省

## 新任地域連携教員研修

- 1 目的 地域連携教員としての職務、学校と地域の連携・協働の理念、特に地域連携の進め方等について学び、地域連携教員に必要な知識・技術に関する理解を深める。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 新任地域連携教員。ただし、地域連携教員で本研修を受講していない者を含む。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	実施日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	5/12（金）	【オンラインによる半日研修】（オンデマンド型） 講話 「地域連携教員への期待」 説明 「地域連携教員の設置」 「地域連携教員の職務」	生涯学習課職員 総合教育センター職員
	5/31（水）		会場：各所属校
	6/1 （木）	【オンラインによる半日研修】（同時双方向型） 演習 「地域と連携した活動を進めるために」	総合教育センター職員 会場：各所属校

- 付 記
- ・研修についての詳細は、別途お知らせします。
  - ・総合教育センターWebサイトに5月上旬までに掲載する演習シートをダウンロードし、オンデマンドによる半日研修までに御準備ください。
  - ・研修当日の準備物
    - 【オンラインによる半日研修】（オンデマンド型）
      - ①ダウンロードした演習シート
    - 【オンラインによる半日研修】（同時双方向型）
      - ①地域連携教員のための手引き書 平成29年4月 栃木県教育委員会
      - ②「地域連携推進計画」「生涯学習全体計画」「年間活動計画」等の各校で作成した計画（準備できるもの）
      - ③オンデマンドによる半日研修で使用した演習シート

## 新任補佐級事務長研修（小・中学校）

- 1 目的 補佐級事務長としての職務・役割についての理解を深め、資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校
- 4 対象 新任補佐級事務長
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	6/12 (月)	講話・協議 「学校組織マネジメントを生かした学校経営」 講話 「事務職員のためのメンタルヘルス」 講話・演習 「学校管理運営上の諸問題と教育関係法規」	有識者 医療関係者 義務教育課職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 教育関係職員必携4、学校管理運営問答集第18集、栃木県人事関係例規集

## 新任係長級事務長研修（小・中学校）

- 1 目的 係長級事務長としての職務・役割についての理解を深め、資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校
- 4 対象 新任係長級事務長
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等/会場
第 1 日	6/12 (月)	講話 「新任事務長への期待」 講話・演習 「学校管理運営上の諸問題と教育関係法規」 講話 「事務職員のためのメンタルヘルス」 「事務長の役割と職務の実際」 講話・演習 「学校組織マネジメントの理解と実践」	医療関係者 小・中学校職員 義務教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 教育関係職員必携4、学校管理運営問答集第18集、栃木県人事関係例規集

## 人権教育指導者専門研修

- 1 目的 様々な人権問題の解決のために、すべての学校、すべての地域において人権尊重の精神の涵養を目的とした人権教育の推進が求められている。  
本研修では、講話や演習、現地学習を通して様々な人権問題やその解決に向けた取組を学び、学校や地域において人権教育を積極的に推進する指導者の資質・能力を高める。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (TEL028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 人権教育主任等(23人)。ただし、令和4年度までに人権教育指導者専門研修を受講した者を除く。  
※割当ての学校以外で希望する方は、生涯学習研修の「人権教育指導者専門研修」をご覧ください。  
(期日、研修内容は同じです。)

	河内	上都賀	芳賀	下都賀	塩谷南那須	那須	安足	小計	合計
小学校 義務教育学校(前期課程)	1	1	1	1				4	23
中学校 義務教育学校(後期課程)					1	1	1	3	
県立中学校	宇東附中							1	
高等学校	宇女高、宇中高・宇中女高、鹿東高、鹿商工高、北桜高、栃商高、清風高、真工高、黒羽高、那拓高、黒高、真高(定)							12	
特別支援学校	盲学校、聾学校、青葉高等学園							3	

5 時間 9:30~16:00 (受付9:00~9:30)

6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/9 (金)	講話 「本県の人権教育推進について」 説明・協議 「学校教育、社会教育における人権教育の推進」	教育政策課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第2日	6/26 (月)	講話 「人権感覚を育むための教育活動の在り方」 説明・演習 「参加体験型による人権学習」	大学等教員 教育事務所職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第3日	8/4 (金)	現地研修 「人権と福祉について学ぼう」	大学等教員 社会福祉協議会職員 ----- 会場：とちぎ福祉プラザ
第4日	9/5 (火)	説明・協議・演習 「人権学習を企画しよう」	教育政策課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第5日	A:10/3(火) B:10/6(金)	現地研修 「同和問題について考える」 ※A・Bいずれかの研修日を選択	人権団体職員 教育政策課職員 生涯学習課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 ----- 会場：関係市町施設

付記 ・研修の詳細は、とちぎレインボーネットに掲載します。

<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>

・第2日の講師は、鳴門教育大学大学院学校教育研究科准教授 井上 奈穂氏を予定しています。

・第5日の詳細は、研修内で受講者に別途お知らせします。

## 学校図書館研修

- 1 目的 学校図書館教育の在り方について、図書館に関する基本的な事項から実践的な内容・方法までを理解することを通して、学校図書館に関わる教職員の資質向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (TEL028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 学校図書館に関わる教職員 (定員 40人)
- 5 時間 9:30~16:00 (受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	10/6 (金)	説明 「栃木県教育委員会が進める『読書活動の推進』について」 実践発表 「学校図書館の活用」 講話・演習 「これから求められる学校図書館」 研究協議 「自校の学校図書館活性化に向けて」	小学校教員 県立学校教員 生涯学習課職員 総合教育センター職員 会場:総合教育センター

付 記 ・実践発表は、県内の小学校、高等学校等における実践発表を予定しています。

## 国語専門研修（小） ～国語科の現状と課題を踏まえた授業づくり～

- 1 目的 全国学力・学習状況調査結果等から、本県の国語科における現状と課題を理解するとともに、今求められる国語科の授業づくり（「書くこと」の指導の充実）について講話及び演習等を通して、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 国語科を担当する教員（定員 20人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	9/15 (金)	講話 「全国学力・学習状況調査結果等に見る本県国語科の現状と課題」 研究協議 「国語科の授業改善に向けて～現状と課題を踏まえて～」 講話・演習 「今求められる国語科の授業づくり～『書くこと』の指導の充実～」	大学等職員 義務教育課職員 総合教育センター職員  ----- 会場：総合教育センター

- 付 記 ・講話・演習「今求められる国語科の授業づくり～『書くこと』の指導の充実～」の講師は、文教大学文学部日本語日本文学科教授 森田香緒里氏を予定しています。  
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
- ・国語専門研修（中）と合同開催になります。
  - ・持参物 小学校学習指導要領解説 国語編

## 国語専門研修（中）

### ～国語科の現状と課題を踏まえた授業づくり～

- 1 目的 全国学力・学習状況調査結果等から、本県の国語科における現状と課題を理解するとともに、今求められる国語科の授業づくり（「書くこと」の指導の充実）について講話及び演習等を通して、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 国語科を担当する教員（定員 20人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等/会場
第 1 日	9/15 (金)	講話 「全国学力・学習状況調査結果等に見る本県国語科の現状と課題」 研究協議 「国語科の授業改善に向けてー現状と課題を踏まえてー」 講話・演習 「今求められる国語科の授業づくりー『書くこと』の指導の充実ー」	大学等職員 義務教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

- 付 記 ・講話・演習「今求められる国語科の授業づくりー『書くこと』の指導の充実ー」の講師は、文教大学文学部日本語日本文学科教授 森田香緒里氏を予定しています。  
 （予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
- ・国語専門研修（小）と合同開催になります。
  - ・持参物 中学校学習指導要領解説 国語編

## 社会専門研修（小） ～渡良瀬遊水地を題材とした教材研究～

- 1 目的 渡良瀬遊水地の成り立ちや自然環境についての理解を深めることを通して、社会科の授業づくりのための教材研究の在り方について考える。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 社会科を担当する教員（定員 20人）
- 5 時間 9：50～16：00（受付9：30～9：50）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	8/4 (金)	講話・見学 「渡良瀬遊水地の成り立ちと自然環境について」 講話 「渡良瀬遊水地の活用」 DVD 視聴 「渡良瀬遊水地を知っていますか？」 講話 「渡良瀬遊水地概成時の古図について」 見学 「栃木市ハートランド城館内自由見学」 「栃木市藤岡歴史民俗資料館見学」	栃木市役所職員 総合教育センター職員
		会場： 谷中村史跡保全ゾーン 栃木市ハートランド城 栃木市藤岡歴史民俗資料館	

- 付 記
- ・3箇所の研修会場間の移動は自家用車となります。自家用車での移動が難しい方は、事前にセンターへ御相談ください。
  - ・社会専門研修（中）、地歴・公民専門研修と合同開催になります。
  - ・受付時間が通常の研修と異なりますので、御留意ください。

## 社会専門研修（中） ～渡良瀬遊水地を題材とした教材研究～

- 1 目的 渡良瀬遊水地の成り立ちや自然環境についての理解を深めることを通して、社会科の授業づくりのための教材研究の在り方について考える。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 社会科を担当する教員（定員 20人）
- 5 時間 9：50～16：00（受付9：30～9：50）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	8/4 (金)	講話・見学 「渡良瀬遊水地の成り立ちと自然環境について」 講話 「渡良瀬遊水地の活用」 DVD 視聴 「渡良瀬遊水地を知っていますか？」 講話 「渡良瀬遊水地概成時の古図について」	栃木市役所職員 総合教育センター職員
		見学 「栃木市ハートランド城館内自由見学」 「栃木市藤岡歴史民俗資料館見学」	会場： 谷中村史跡保全ゾーン 栃木市ハートランド城 栃木市藤岡歴史民俗資料館

- 付 記
- ・3箇所の研修会場間の移動は自家用車となります。自家用車での移動が難しい方は、事前にセンターへ御相談ください。
  - ・社会専門研修（小）、地歴・公民専門研修と合同開催になります。
  - ・受付時間が通常の研修と異なりますので、御留意ください。

## 算数専門研修 ～全国学力・学習状況調査からの授業改善～

- 1 目的 全国学力・学習状況調査において、つまずきの目立った単元・題材を扱った授業づくりを通して、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (TEL028-665-7202)
- 3 校種 小学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 算数科を担当する教員 (定員 30人)
- 5 時間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等/会場
第 1 日	10/2 (月)	講話 「全国学力・学習状況調査からの授業改善～評価を生かして～」 演習 「全国学力・学習状況調査において、つまずきが目立った単元・題材を扱った授業づくり」	有識者 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・講師は、国立教育政策研究所学力調査官 直海 知子氏を予定しています。  
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)
  - ・数学専門研修(中)と合同開催になります。
  - ・持参物 小学校学習指導要領解説 算数編

## 数学専門研修（中）

## ～全国学力・学習状況調査からの授業改善～

- 1 目的 全国学力・学習状況調査において、つまずきの目立った単元・題材を扱った授業づくりを通して、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 数学科を担当する教員（定員 20人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	10/2 (月)	講話 「全国学力・学習状況調査からの授業改善～評価を生かして～」 演習 「全国学力・学習状況調査において、つまずきが目立った単元・題材を扱った授業づくり」	有識者 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・講師は、国立教育政策研究所学力調査官 直海 知子氏を予定しています。（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
  - ・算数専門研修（小）と合同開催になります。
  - ・持参物 中学校学習指導要領解説 数学編

## 理科専門研修(小) ～地学分野の指導法～

- 1 目的 小学校理科において一層充実した授業を実践するために、野外観察の効果的な指導法を体験することを通して指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (TEL028-665-7202)
- 3 校種 小学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 理科を担当する教員 (定員 10人)
- 5 時間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	8/21 (月)	講話・実習 「単元『地層の重なりと過去の様子』に関する指導法」	那須烏山市職員 県立博物館職員 総合教育センター職員 会場：那須烏山方面

- 付 記 ・理科専門研修I (中)、理科専門研修I (高) と合同開催になります。  
・日程、服装、持参物については、受講者に直接連絡します。

## 理科専門研修 I (中) ～地学分野の指導法～

- 1 目的 中学校理科第2分野において一層充実した授業を実践するために、野外観察の効果的な指導法を体験することを通して指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (TEL028-665-7202)
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 理科を担当する教員 (定員 10人)
- 5 時間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	8/21 (月)	講話・実習 「単元『地層の重なりと過去の様子』に関する指導法」	那須烏山市職員 県立博物館職員 総合教育センター職員 会場：那須烏山方面

- 付記
- ・理科専門研修(小)、理科専門研修I(高)と合同開催になります。
  - ・日程、服装、持参物については、受講者に直接連絡します。

## 理科専門研修Ⅱ(中) ～中学校の「理科」の指導法～

- 1 目的 中学校の「理科」において探究的な授業展開を実践するための指導力向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (TEL028-665-7202)
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 理科を担当する教員 (定員 30人)
- 5 時間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	8/31 (木)	講話・研究協議 「理科における探究的な学びと観点別評価の実践例」	大学等職員 総合教育センター職員
		講話・演習 「理科における探究的な授業展開の在り方」	会場：総合教育センター

- 付記
- ・理科専門研修Ⅱ(高)と合同開催になります。
  - ・講話・演習「理科における探究的な授業展開の在り方」の講師は、秀明大学学校教師学部教授 大山 光晴氏を予定しています。  
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)
  - ・申し込みの際は専門科目(物理・化学・生物・地学)をお知らせください。

## 生活専門研修 ～生活科を楽しむ～

- 1 目的 「教える」から「学び」への転換を図り、誰もが楽しい生活科の授業づくりを通して、授業力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (TEL028-665-7202)
- 3 校種 小学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 生活科を担当する教員 (定員 30人)
- 5 時間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	8/1 (火)	講話・演習 「生活科で授業の転換を図ろう」 「最高の支援を目指して」 「生活科を創ろう」	大学等職員 ----- 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・講師は、作新学院大学特任教授 高山 裕一氏を予定しています。  
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)
  - ・持参物 小学校学習指導要領解説 生活編、自校の年間指導計画 (生活科 教科等の単元配列表)

## 音楽専門研修 ～鑑賞指導の工夫～

- 1 目的 音楽のよさや美しさを味わい、主体的に聴き深める鑑賞の指導法について、演習を通して理解し、授業力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (TEL028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 音楽の教科を担当する教員、音楽科を担当する教員、芸術科音楽を担当する教員 (定員 24人)  
ただし、令和4年度の音楽専門研修を受講した方は受講できません。
- 5 時間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	8/9 (水)	講話・演習 「音楽を聴き深める力を育てる鑑賞指導の工夫」 演習 「音楽を聴き深める力を育てる授業づくり」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

- 付記
- ・講話・演習「音楽を聴き深める力を育てる鑑賞指導の工夫」の講師は、宇都宮大学共同教育学部教授 小原 伸一氏を予定しています。  
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)
  - ・持参物：御自身の校種の学習指導要領解説 音楽編 (高等学校においては芸術編)

## 図工、美術専門研修 ～版表現を中心とした指導の工夫～

- 1 目的 図工、美術における版表現の工夫や効果的な指導法を身に付ける。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 図画工作科、美術科、芸術科美術を担当する教員（定員 15人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	8/7 (月)	演習 「版に表す～写し取る色や形～（1）」 「版に表す～写し取る色や形～（2）」	義務教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・日程、服装、持参物については、受講者に直接連絡します。

**保健体育専門研修**  
**～体育・保健体育科の現状と課題を踏まえた**  
**保健授業におけるICTの活用～**

- 1 目的 学習指導要領の趣旨を踏まえ、保健における効果的な指導法を身に付け、授業力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (TEL028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 体育科・保健体育科を担当する教員 (定員 30人)
- 5 時間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	9/29 (金)	講話・演習 「体育・保健体育科の現状と課題を踏まえた保健授業におけるICTの活用」	大学等職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・講師は、宇都宮大学共同教育学部准教授 久保 元芳氏を予定しています。  
 (予定した講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

## 技術分野専門研修 ～「エネルギー変換の技術」における指導及び題材研究～

- 1 目的 技術・家庭科（技術分野）の学習内容「エネルギー変換の技術」に関して専門的な知識や技能を身に付けるとともに、協議を通しながら具体的な指導の計画や題材を検討し、指導力の向上を目指す。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 技術・家庭科（技術分野）を担当する教員（定員 10人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等／会場
第1日	2/9 (金)	講話・協議 『エネルギー変換の技術』における現状と課題 『エネルギー変換の技術』の授業を考える	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 中学校学習指導要領解説 技術・家庭編  
使用している教科書、自作プリント及び使用している教材

## 家庭、家庭分野専門研修 ～「衣生活」における効果的な指導～

- 1 目的 家庭、家庭分野における学習内容や応用的な内容等の指導法について理解を深め、家庭、家庭分野担当教員としての実践的な教科指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 家庭科、技術・家庭科（家庭分野）を担当する教員（定員 10人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	8/7 (月)	講話・研究協議 「衣生活における指導法」 講話・実習 「衣生活領域における感性を育むものづくり ～幼保・小・中・高を見通した伝統染織の活用の試み～」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

- 付記
- ・講話・実習「衣生活領域における感性を育むものづくり～幼保・小・中・高を見通した伝統染織の活用の試み～」の講師は、宇都宮大学共同教育学部教授 佐々木和也氏を予定しています。  
（予定していた講師や会場の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）
  - ・持参物 在籍する校種の教科書
  - ・産業教育専門研修（家庭科）と合同開催となります。

## 英語専門研修（小）

- 1 目的 講話と演習を通して、小学校段階における英語教育の在り方について理解する。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、義務教育学校（前期課程）、特別支援学校（小学部）
- 4 対象 外国語科または外国語活動を担当する教員（定員30人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	8/1 (火)	講話 「現在求められている外国語教育」 模擬授業 講話・演習 「言語活動における指導と評価の一体化について」	大学等職員 小学校教員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付記 ・講話・演習「言語活動における指導と評価の一体化について」の講師は、白百合女子大学文学部教授 山野 有紀氏を予定しています。  
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

## 英語専門研修（中）

- 1 目的 講話と演習を通して、中学校・高等学校段階における英語教育の在り方について理解する。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 中学校、義務教育学校（後期課程）、特別支援学校（中学部）
- 4 対象 英語科を担当する教員（定員30人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	8/4 (金)	講話 「現在求められている外国語教育」 模擬授業 講話・演習 「これからの中・高英語教師に求められる役割～『統合的な言語活動への支援・評価・フィードバック』に焦点を当てて」	大学等職員 中学校教員 県立学校教員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

- 付 記 ・講話・演習「これからの中・高英語教師に求められる役割～『統合的な言語活動への支援・評価・フィードバック』に焦点を当てて」の講師は、群馬大学共同教育学部講師 津久井貴之氏を予定しています。  
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）  
・英語専門研修（高）と合同開催となります。

## 道徳専門研修 ～特別の教科道徳の授業づくり～

- 1 目的 道徳教育推進教師の役割や特別の教科道徳の特質及び基本的な指導過程を理解し、ねらいに迫るための授業づくりについて演習を通して学ぶことで、授業力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (TEL028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 道徳の時間を担当している教員 (定員 100人)
- 5 時間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	8/8 (火)	講話 「道徳教育及び道徳教育推進教師の役割」 「特別の教科道徳の指導」 研究協議・演習 「特別の教科道徳の授業づくり」	大学等職員 総合教育センター職員  ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・講師は、聖徳大学名誉教授 吉本 恒幸氏を予定しています。  
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

**養護教諭専門研修**  
**～連携のコーディネーターとしての**  
**養護教諭のあり方について～**

- 1 目的 講話と演習を通して、連携・コーディネーター能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (TEL028-665-7202)
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 養護教諭、養護助教諭 (定員 70人)
- 5 時間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	7/24 (月)	講話・演習 「養護教諭の専門的能力を基盤とした連携・コーディネーター能力の向上」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付記 ・講師は、静岡大学教育学部養護教育専攻教授 鎌塚 優子氏を予定しています。  
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

## 栄養教職員専門研修

- 1 目的 ICTを活用した食に関する指導について理解し、栄養教職員としての専門的な知識と技術を身に付けるとともに、協議を通して具体的な指導の工夫や題材を検討し、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 栄養教諭・学校栄養職員（定員 20人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第 1 日	10/30 (月)	講話・研究協議 「食に関する指導の実際」  講話・演習 「ICT機器の活用」	健康体育課職員 総合教育センター職員  ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 ICT機器を活用した、食に関する指導の実践事例（A4両面1枚程度）、作成した教材等

## 小学校理科観察実験研修

- 1 目的 小学校理科における観察、実験の指導に必要な初歩的技能及び実践的技能を身に付け、教科指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 観察、実験での安全指導の仕方や器具の基本的な扱い方から効果的な活用の仕方、日常生活との関連を配慮した授業の進め方など、実践的な指導技術を学びたいと考えている教員（定員30人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等/会場
第 1 日	7/27 (木)	講話・実習 「植物の働きについて」（荒天時「振り子やてこについて」） ・植物の発芽、成長、結実（5年） ・植物の養分と水の通り道（6年） 「天気について」 ・太陽と地面の様子（3年） ・天気の様子（4年） ・天気の変化（5年） ・方位磁針の使い方、ICTの活用 「気体採取器・気体検知管の活用」 ・燃焼の仕組み（6年） ・人の体のつくりと働き（6年） ・植物の養分と水の通り道（6年） ・生物と環境（6年） 「水溶液について」 ・物の溶け方（5年） ・水溶液の性質（6年） ・ろ過器具等の適切な操作、薬品の扱い方	民間企業関係者 総合教育センター職員  ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・持参物 実験衣（白衣等）、保護眼鏡

## 環境学習プログラム研修

- 1 目的 各教科、特別の教科道徳、外国語活動、総合的な学習・探究の時間、特別活動における環境教育・環境学習の在り方について理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (TEL028-665-7202)
- 3 校種 幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員 (定員 15人)
- 5 時間 9:30~16:00 (受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	8/8 (火)	講話 「新しい環境教育の展開」 実習 (A・Bから選択) A 『水・生き物』に関する環境学習プログラム B 『発電の仕組み (水素エネルギー)』に関する環境学習プログラム	有識者 知事部局職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・日程、服装、持参品については、受講者に直接連絡します。

## I C T 活用研修〔エクセルの活用〕

- 1 目的 エクセル関数、データ処理、グラフ作成等の理解を深め、成績処理等の校務に生かせる能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 エクセル関数等を学びたい教職員（定員 各組60人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分		期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	A組	7/14 (金)	講話・演習 「エクセルの校務への活用法」	総合教育センター職員  会場：総合教育センター
	B組	10/16 (月)		

- 付記
- ・2週間前までに、研修テキストを総合教育センターWebサイトに公開します（パスワードは受講対象者のみにお知らせいたします）。
  - ・申し込みの際は御希望の組をお知らせください。

**I C T活用研修〔タブレット端末を用いたプログラミング教育〕**

- 1 目的 タブレット端末を用いたプログラミング教育を行う方法を学び、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 授業でのタブレット端末の活用方法を学びたい教職員（定員 各組60人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	A組	7/7 (金)	講話・演習 「タブレット端末を用いたプログラミング教育」  総合教育センター職員  ----- 会場：総合教育センター
	B組	7/28 (金)	
	C組	8/7 (月)	

- 付 記
- ・スクラッチ、micro:bit 等を使用した研修となります。
  - ・2週間前までに、研修テキストをセンターWebサイトに公開します（パスワードは受講対象者のみお知らせいたします）。
  - ・申し込みの際は御希望の組をお知らせください。

## ICT活用研修〔情報リーダー育成〕

- 1 目的 オンライン学習等を円滑に行うための基本的な知識やICT機器の活用に関する知識、情報モラル指導の具体的な指導方法を身に付けた、各校（各地区）で情報教育の中心となる人材（情報リーダー）の資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 各校（各地区）でICT教育の中心的な立場にある教職員（定員 各組30人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	A組	10/26 (木)	講話・演習 「ICT機器の活用」 「これからの情報モラル指導」 研究協議 「各校のICT機器活用を進めていくために」  一般財団法人職員 総合教育センター職員  ----- 会場：総合教育センター
	B組	12/1 (金)	
	C組	12/19 (火)	

- 付記
- ・2週間前までに、研修テキストをセンターWebサイトに公開します（パスワードは受講対象者のみお知らせいたします）。
  - ・申し込みの際は御希望の組をお知らせください。

## 授業研究活性化プログラム

- 1 目的 授業研究の意義や効果的な進め方について理解を深め、授業研究の充実を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校において、授業研究について学びたい教諭等（定員 50人）
- 5 時間 9:30～16:00（受付9:00～9:30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	8/7 (月)	講話 「効果的な授業研究について」 講話・演習 「授業研究の充実に向けて」	有識者 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・講話「効果的な授業研究について」の講師は、栃木市教育研究所長 松本 敏氏を予定しています。  
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

## 教育相談基礎研修

- 1 目的 教育相談に関する基礎的な知識・技能・態度の習得を通して、教育相談に取り組むための資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部（TEL028-665-7211）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員（定員 50 人）。ただし、今までに、学校教育相談初級研修、教育相談基礎研修を修了した者を除く。
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/23 (金)	講話 「学校における教育相談の役割」 「不登校の理解と対応」 演習 「カウンセリング基礎演習（1）」	総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第2日	7/14 (金)	演習 「カウンセリング基礎演習（2）」 「カウンセリング基礎演習（3）」	大学等職員 ----- 会場：総合教育センター
第3日	9/28 (木)	講話 「非行の理解と対応」 講話・演習 「発達障害の理解と子どもへの支援」 講話 「いじめの理解と対応」 「ネットいじめの理解と対応」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター
第4日	10/17 (火)	講話 「子どもの理解～心の発達の視点から～」 研究協議 「事例研究」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・第2日の演習「カウンセリング基礎演習（2）」「カウンセリング基礎演習（3）」の講師は、元関東学院中学・高等学校教諭 橋本 幸晴氏を予定しています。
  - ・第3日の講話「非行の理解と対応」の講師は、宇都宮少年鑑別所長 向野 里子氏を予定しています。
  - ・第4日の講話「子どもの理解～心の発達の視点から～」の講師は、国際医療福祉大学クリニック言語聴覚センター臨床心理士 小林 順子氏を予定しています。  
(予定した講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

## 教育相談課題研修【いじめの理解と対応】

- 1 目的 いじめについて理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部 (TEL028-665-7211)
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員 (定員 50人)
- 5 時間 9:30~16:00 (受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	12/18 (月)	講話 「いじめの現状」 「いじめの理解と対応」 研究協議 「いじめへの対応～模擬事例を通して考える～」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・持参物 いじめ対応ハンドブック～いじめ防止対策推進法等対応版～ 平成31年3月 栃木県教育委員会
  - ・講話「いじめの理解と対応」の講師は、日本大学文理学部総合文化研究室教授 藤平 敦氏を予定しています。  
(予定した講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

## 教育相談課題研修〔不登校の理解と対応〕

- 1 目的 不登校について理解するとともに、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部 (TEL028-665-7211)
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員 (定員 50人)
- 5 時間 9:30~16:00 (受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	9/5 (火)	【オンラインによる研修】(同時双方向型) 講話 「不登校の現状」 「不登校の理解と対応」	大学等職員 総合教育センター職員
		研究協議 「事例研究～模擬事例を用いて～」	会場：各所属校

- 付 記
- ・講話「不登校の理解と対応」の講師は、慶應義塾大学教職課程センター准教授 金子恵美子氏を予定しています。  
(予定した講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)
  - ・オンラインによる研修についての詳細は、別途お知らせします。

## 教育相談実践研修〔保護者との連携〕

- 1 目的 保護者との連携の在り方について理解を深め、資質の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部 (TEL028-665-7211)
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員 (定員 50人)
- 5 時間 9:30~16:00 (受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	7/7 (金)	講話・演習 「保護者とのよりよい連携を目指して」	総合教育センター職員  会場：総合教育センター
		講話 「保護者との連携」 演習 「保護者との面談」	

## 発達障害のある子どもの教育支援研修

- 1 目的 発達障害のある子どもの支援に関して、実践的な指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部 (TEL028-665-7211)
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員 (定員 120人)
- 5 時間 9:30~16:00 (受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	11/2 (木)	講話 「通常の学級における特別支援教育の充実」 「支援情報の引継ぎによる一貫した支援」 「発達障害のある児童生徒の理解と対応」 実践発表 「小学校での支援の実際」 「高等学校での支援の実際」	大学等職員 小学校・県立学校教員 特別支援教育課職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・講話「発達障害のある児童生徒の理解と対応」の講師は、宇都宮大学大学院教育学研究科准教授 司城紀代美氏を予定しています。  
(予定した講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

## 知的障害教育研修

- 1 目的 知的障害のある子どもの発達の段階や障害の程度に応じた指導内容・方法、及び具体的な授業づくりについて理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部 (TEL028-665-7210)
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員 (定員 200人)
- 5 時間 13:30~16:00 (受付13:00~13:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	8/2 (水)	講話 「知的障害のある子どものICTを活用した授業づくり」 (仮)	大学等職員 ----- 会場：総合教育センター

付記 ・講話「知的障害のある子どものICTを活用した授業づくり」(仮)の講師は、宇都宮大学共同教育学部助教 齋藤 大地氏を予定しています。  
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

## 自立活動研修

- 1 目的 自立活動の指導の在り方について理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター教育相談部 (TEL028-665-7210)
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員 (定員 200人)
- 5 時間 9:30~12:00 (受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	8/2 (水)	講話 「自立活動の充実に向けて～子どもの指導すべき課題を導くために～」 (仮)	大学等職員 ----- 会場：総合教育センター

付 記 ・講話「自立活動の充実に向けて～子どもの指導すべき課題を導くために～」 (仮) の講師は、上野学園大学短期大学部音楽科非常勤講師 下山 直人氏を予定しています。  
(予定した講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)

## トップセミナー

- 1 目的 幼児教育の今日的な課題を踏まえた今後の園経営の在り方について理解し、園の質の維持・向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター幼児教育部（TEL028-665-7215）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校、幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所
- 4 対象 校長、園長、施設長、教頭、副園長（定員 150 人）
- 5 時間 12：45～16：00（受付12：15～12：45）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	9/26 (火)	【オンラインによる研修】(同時双方向型) 講話 「魅力ある職場づくり～業務改善の実施に向けて～」 質疑応答	有識者 ----- 会場：各所属等

- 付 記 ・講師は、教育研究家、一般社団法人ライブ&ワーク代表理事 妹尾 昌俊氏を予定しています。  
(予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。)
- ・オンライン研修についての詳細は、別途お知らせします。

## 幼児期の特別支援教育研修

- 1 目的 障害のある子どもなどの保育の在り方について理解を深め、指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター幼児教育部（TEL028-665-7215）
- 3 校種 小学校、義務教育学校、特別支援学校、幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所
- 4 対象 教職員、保健師（定員 100人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/26 (月)	説明 「研修の概要～視点のチェンジ～」 講話 「子どもとつながる、子どもをつなぐ、特別支援教育」 実践発表 「一人一人と集団が育ち合う保育の実際」 情報交換 「第2日の実践報告にむけて」	大学等職員 幼稚園等教職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター
第2日	12/8 (金)	実践報告・協議 「視点のチェンジ～事例から学ぶ～」 演習 「視点のチェンジとその課題」 講話 「2日間の研修を振り返って～子どもとつながる、子どもをつなぐ、特別支援教育～」	大学等職員 総合教育センター職員
			会場：総合教育センター

- 付 記 ・第1日及び第2日の講師は、宇都宮大学大学院教育学研究科准教授 司城紀代美氏を予定しています。  
（予定した講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）  
・第2日の実践報告・協議は、持参資料を基に実施します。

## スキルアップセミナー

- 1 目的 教材の工夫についての理解を深め、適切な環境を構成するための能力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター幼児教育部（TEL028-665-7215）
- 3 校種 小学校、義務教育学校、特別支援学校、幼稚園、幼保連携型認定こども園、保育所
- 4 対象 教職員、保健師（定員 100人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	7/18 (火)	講話 「子どもの活動が精選されるような環境の構成」 講話・演習 「教材を工夫する」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場：総合教育センター

付記 ・講話「子どもの活動が精選されるような環境の構成」の講師は、植草学園大学発達教育学部発達支援教育学科教授 入澤 里子氏を予定しています。

（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWebサイトに掲載します。）

## とちぎの教育未来塾

- 1 目的 (1) 教職経験5年以内の若い教員が、自主的・継続的な研修を通して、教師としての基礎を確立するとともに、学生等を交えたグループ協議等を通して、先輩教員としての自覚を高める。  
(2) 栃木県の公立学校の期限付講師等が、教師としての自覚を高めるとともに、教師としての基本的な事柄を理解し、教職に対する情熱・使命感を高める。  
(3) 栃木県の公立学校の教員を目指す学生等が、実際の学校現場で指導にあたっている若い教員とともに学ぶことを通して、教師としての基本的な事柄を理解し、教職に対する情熱・使命感を高める。
- 2 主管 総合教育センター研修部 (TEL028-665-7202)
- 3 対象 (1) 栃木県内の公立学校(小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校)に勤務する教職経験5年以内(初任～5年目)の教諭等  
(2) 栃木県内の公立学校(小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校)に勤務する期限付講師等  
(3) 栃木県の公立学校の教員を目指す大学生、大学院生及び短期大学生等
- 4 会場 総合教育センター
- 5 期日及び講座内容  
10月から、実施する予定です。  
期日及び講座内容の詳細については、6月に栃木県総合教育センターのWebサイトでお知らせします。
- 6 受講手続き  
受講者の募集は、栃木県総合教育センターのWebサイトで、7月～9月に行う予定です。  
受講手続きの詳細については、6月に栃木県総合教育センターのWebサイトでお知らせします。
- 7 備考  
本研修の参加に伴う旅費等は支払われません。自費参加となります。

## 教職員サマーセミナー

- 1 目的 夏季休業を利用して、今日的な教育課題についての見識を深めたり、教職に関わる教養を学んだりすることにより、幅広い教師力を身に付ける。
- 2 主管 宇都宮大学教職センター（TEL 028-649-5272）  
栃木県総合教育センター（TEL 028-665-7202）
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員（定員449人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 講座内容等

区分	期日	講座内容	講師・助言者等/会場
第1日	夏季休業中	20 講座 ※各講座の詳細は、5月に宇都宮大学教職センター、栃木県総合教育センターの Web サイトでお知らせします。	大学等職員 会場：宇都宮大学峰キャンパス及び共同教育学部附属特別支援学校

番号	実施日	講座名	講師	対象教員
1	7月24日(月)	三島由紀夫『近代能楽集』を読む	守安 敏久	小・中・高
2	7月28日(金)	家庭科教育と未来の生活	赤塚 朋子	小・中・高・特
3	7月31日(月)	子どもの運動能力・体力向上を目指した運動学習の理論と実践	加藤 謙一 松浦 佑希	小・中・高・特
4	8月1日(火)	教師も楽しむ理科実験	南 伸昌	小・中・高・特
5	8月1日(火)	「特別の教科 道徳」の授業デザイン	和井内良樹 上原 秀一	小・中・高・特
6	8月1日(火)	数学的に考える力を育てる授業づくり：子どもの考えに着目して	日野 圭子	小・中(数学科)
7	8月2日(水)	言語活動を軸にした教育内容・方法論	青柳 宏	小・中・高・特
8	8月3日(木)	英語文学と日英語比較の知見を活かした英語の授業づくり	五十嵐奈央 岩崎 宏之	小・中・高・特
9	8月4日(金)	教育改革に関する答申や法令などの最新動向 —学校改善へのヒントと課題を考える—	小野瀬善行	小・中・高・特
10	8月4日(金)	特別支援教育におけるICT活用	齋藤 大地	小・中・高・特
11	8月7日(月)	障がいの重い子どもと係わり合う教育 —実践事例から読みとく特別支援教育—	岡澤 慎一	小・中・高・特
12	8月7日(月)	プログラミング教育の基礎・基本	川島 芳昭 松原 真理	小・中
13	8月8日(火)	ICTを活用して地球を探究する	瀧本 家康	中(理科・社会科)
14	8月8日(火)	鍵盤ハーモニカを演奏してみよう	新井 恵美	小・中・高・特
15	8月9日(水)	心理療法の観点を活かした子どもへの対応改善	川原 誠司	小・中・高・特

16	8月10日(木)	失敗しない生物実験	井口 智文	小・中・高・特
17	8月10日(木)	鉛筆で描く	株田 昌彦	小・中・高・特
18	8月21日(月)	人気者はみなに好かれているのか ～人気者とスクールカースト～	小原 一馬	小・中・高
19	8月21日(月)	幼児・児童・生徒ひとりひとりの手持ちの力を尊重 し育むための教育を考えてみよう	石川由美子 齋藤 大地 福田 奏子	小・中・高・特
20	8月23日(水)	I C Tを活用した物理実験を体験しよう	瀧本 家康 夏目ゆうの	中・高(理科)

- 7 申 込 7月18日(火)までに、宇都宮大学教職センターWebサイトからお申し込みください。  
(<https://www.utsunomiya-u.ac.jp/facility/cfte3.php>)
- 8 旅費等 宇都宮大学及び栃木県総合教育センターから研修旅費の支出は行いません。また、受講する講座によっては、教材費がかかる場合もあります。
- 9 その他 このセミナーは教職5年目研修・中堅教諭等資質向上研修・中堅養護教諭資質向上研修・栄養教職員20年目研修の選択研修の対象になっています。

## 学校と地域の連携推進セミナー

- 1 目的 「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」のそれぞれの視点から、学校と地域が連携・協働した活動に携わる際に必要な知識や技術の習得を目指します。  
 ○学校と地域の連携・協働を推進するための基本的な知識・技術  
 ○地域とともにある学校づくりを通じた学校の魅力化に関する知識・技術  
 ○学校の教育活動を地域づくりにつなげていくための知識・技術
- 2 主管 総合教育センター生涯学習部 (TEL028-665-7206)
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 学校と地域の連携した活動や地域で子どもを育む活動に携わっている方、県・市町の社会教育関係職員・教職員 (地域連携教員・学校支援ボランティア担当者 等)
- 5 時間 13:00～15:30 (受付12:30～13:00)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/16 (金)	講話 「地域と学校の連携・協働の必要性」 ※「地域とともにある学校づくり」推進フォーラムを兼ねています。	大学等職員 ----- 会場:総合教育センター
第2日	7/14 (金)	講話 「なぜコミュニティ・スクールが必要なのか?」 研究協議 「学校の魅力化を実現するためには」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター
第3日	9/26 (火)	講話 「学校を核とした地域づくりのススメ」 研究協議 「学校の教育活動を地域活動につなげる視点とは」	大学等職員 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター
第4日	11/16 (木)	鼎談 「学校と地域の連携・協働で紡ぐとちぎの未来」 研究協議 「私の連携・協働活動の新展開」	活動実践者等 総合教育センター職員 ----- 会場:総合教育センター

付 記 ・第1日は、「地域学校協働活動推進員養成研修」との合同開催です。

## 人権教育指導者専門研修

- 1 目的 様々な人権問題の解決のために、すべての学校、すべての地域において人権尊重の精神の涵養を目的とした人権教育の推進が求められています。  
本研修では、講話や演習、現地学習をとおして様々な人権問題やその解決に向けた取組を学び、学校や地域において人権教育を積極的に推進する指導者の資質・能力を高めます。
- 2 主管 総合教育センター生涯学習部 (TEL028-665-7206)
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員、県・市町の人権教育・社会教育担当職員 等
- 5 時間 9:30～16:00 (受付9:00～9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	6/9 (金)	講話 「本県の人権教育推進について」 説明・協議 「学校教育、社会教育における人権教育の推進」	教育政策課職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第2日	6/26 (月)	講話 「人権感覚を育むための教育活動の在り方」 説明・演習 「参加体験型による人権学習」	大学等職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第3日	8/4 (金)	現地研修 「人権と福祉について学ぼう」	大学等職員 社会福祉協議会職員 会場：とちぎ福祉プラザ
第4日	9/5 (火)	説明・協議・演習 「人権学習を企画しよう」	教育政策課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター
第5日	A:10/3 (火) B:10/6 (金)	現地研修 「同和問題について考える」 ※A・Bいずれかの研修日を選択	人権団体職員 教育政策課職員 生涯学習課職員 教育事務所職員 総合教育センター職員 会場：関係市町施設

- 付 記
- ・研修の詳細は、とちぎレインボーネットに掲載します。  
<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>
  - ・第2日の講師は、鳴門教育大学大学院学校教育研究科准教授 井上 奈穂氏を予定しています。
  - ・第5日の詳細は、研修内で受講者に別途お知らせします。

## 地域連携教員研修

- 1 目的 地域連携教員の役割について確認し、学校と地域が連携する方策を考えるなど、地域連携教員として学校と地域が連携した教育活動を展開するために必要な知識や技術を高めます。  
○学校と地域の連携・協働の推進に地域連携教員が果たす役割の理解  
○地域連携教員の役割についての知識・技能、活動・活躍する上での心構え
- 2 主管 総合教育センター生涯学習部 (TEL 028-665-7206)
- 3 校種 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校
- 4 対象 教職員(地域連携教員)、市町行政職員
- 5 時間 9:30~16:00 (受付9:00~9:30)
- 6 研修内容等

区分	期日	研修内容	講師・助言者等/会場
第1日	11/24 (金)	説明 「地域連携教員の果たすべき役割とは」 講話 「学校と地域の連携・協働における地域連携教員の関わり方」 パネルディスカッション 「地域の教育資源を生かした教育活動の充実を目指して～活動事例から学ぶ～」	大学等職員 小・中・県立学校教員 総合教育センター職員 会場：総合教育センター

- 付 記
- ・パネルディスカッションのパネリストは決定次第、とちぎレインボーネットに掲載します。  
<https://www.tochigi-edu.ed.jp/rainbow-net/>
  - ・当研修は希望研修であり、教職員の旅費は学校負担となります。

## 選択研修について（小・中学校）

教職 5 年目研修、中堅教諭等資質向上研修、中堅養護教諭資質向上研修、栄養教職員 20 年目研修においては、それぞれの研修の 1 日を、受講者が自主的・主体的に選ぶ選択研修としています。これは、受講者が自らの能力、適性等に応じて、主体的に各種研修や研究大会等に参加することにより、教職員としての資質や専門性の向上を図ることを目的としています。

### 1 研修期日

- 6 月～1 月の期間中の 1 日

### 2 選定要件

(1) 自主的・主体的に選んで参加するもので、次の機関または団体等が主催する研修及び研究大会等（オンラインでの実施を含む）。

① 栃木県総合教育センター

ア 開催要項に示されている研修のうち、専門研修 2、専門研修 3、生涯学習研修より選択する。

イ 教育研究発表大会

② 栃木県教育委員会、各教育事務所、各市町教育委員会、各教育研究所

③ 宇都宮大学及び宇都宮大学共同教育学部附属幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校

④ 栃木県小・中学校教育研究会（各地区小・中学校教育研究会）

⑤ 栃木県連合教育会

⑥ 社会教育施設

※ただし、栄養教職員 20 年目研修の選定要件は①～③及び⑤とする。

(2) 受講者の能力、専門性等の向上に役立つと校長が判断した場合、(1)の機関または団体等以外が主催する県内の研修等も認める。オンラインでの実施の場合は、県外も認める。

(3) 選択する研修は、半日以上のもとする。なお、当センターにおける教育研究発表大会については、各部会の参加をもって選択研修とすることができる。

### ◎ 留意点

- (1) 受講者は、校長と協議の上、選定してください。
- (2) 総合教育センター等における研修の期日との重複を避けてください。
- (3) 詳細については、それぞれの研修で説明いたします。なお、総合教育センター主催の専門研修 2 については、受講管理の都合により、それぞれの研修の第 1 日より受講申込みの締切りが早く設定されておりますので、専門研修 2 を選択する場合は、申込み期限に注意してください。
- (4) 各研修の提出書類の様式は、総合教育センター Web サイトの各研修の一覧にある、提出書類等の「様式等」からダウンロードできます。

